

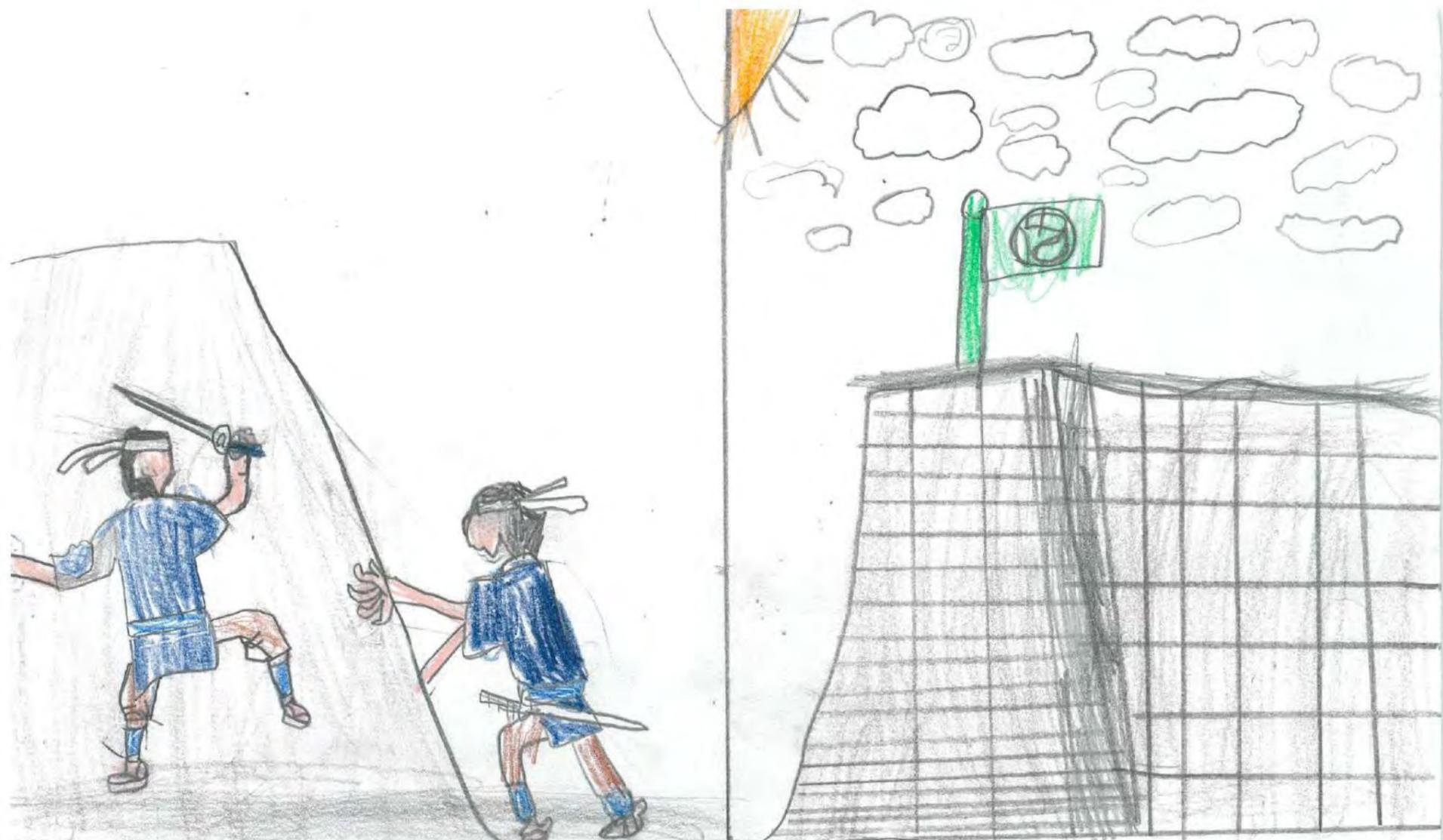


ごさ丸は、しち一ばんのぼん  
 のたつ人になりゆみやの名人  
 にもなったし、十三才からは、大  
 人にまけなぶしになった。  
 北山王したたかうこしになつた  
 ごさ丸はたたかいを おえたあし  
 だん子もだまるといわれるほど  
 人びとからおそれられていた。  
 さきみくすくや中いすくで、ごさ丸  
 がいたころは、かんじょうなしろを作る  
 ためのつあ方「布がみ」相方「み  
 のりづみ」の「布がみ」と「相方  
 組」みあわせでうつくしいしろをつ  
 じ、かつれたのあまりにせめられ  
 たが、首里の王さまのはたは、  
 からえがまたかびくをまもるた  
 め、たたかわなかつた。ごさ丸は  
 もりちかたづけは、生きのびてほし  
 いと思ったのは、たしいな家ぞ  
 だから。もりちかたづけは、あ  
 よへ、たづけついでいきました。



小さいころのごさ丸





 がま	 くわ	 づき	どうぼう ほく ざん おう <b>北山王</b> とのたたかい
---	--	--	---------------------------------------



西一六年、<sup>護</sup>又<sup>左</sup>丸<sup>二十</sup>六<sup>才</sup>の秋<sup>あき</sup>  
 のことでは、<sup>尚</sup>巴<sup>志</sup>と<sup>護</sup>佐<sup>丸</sup>は、  
 カを合あせて北山王のいる<sup>今</sup>歸<sup>仁</sup>グス  
 をせめました。しがし<sup>尚</sup>巴<sup>志</sup>ぐん  
 二千人とゴさまる<sup>ぐん</sup>七百人が、  
 三日間<sup>ひ</sup>ひしーううげしても、<sup>今</sup>歸<sup>仁</sup>  
 グスクは<sup>び</sup>ぐくと<sup>も</sup>しませせん。けわしい  
 山の上<sup>が</sup>きこめ<sup>ぐ</sup>らした<sup>今</sup>歸<sup>仁</sup>  
 グスクは、<sup>と</sup>ても<sup>せ</sup>め<sup>い</sup>く<sup>い</sup>城<sup>だ</sup>っ  
 たので、<sup>お</sup>な<sup>ん</sup>や<sup>だ</sup>尚<sup>巴</sup>志<sup>と</sup>ゴさまは、  
 いろいろ<sup>そ</sup>う<sup>だ</sup>んして<sup>さ</sup>く<sup>せ</sup>んを<sup>た</sup>  
 て<sup>そ</sup>と<sup>が</sup>ら<sup>せ</sup>め<sup>る</sup>の<sup>ご</sup>な<sup>く</sup>し<sup>ろ</sup>の  
 な<sup>か</sup>が<sup>ら</sup>せ<sup>め</sup>る<sup>の</sup>ご<sup>な</sup>く<sup>し</sup>ろの  
 が<sup>え</sup>ま<sup>し</sup>た。せ<sup>め</sup>る<sup>ほ</sup>う<sup>を</sup>かん

# 小さいころのごさ丸

今から六百年  
くらい前にごさ丸  
と言う人がいました。  
ごさ丸は小さい



ころから元気いっぱいでした。わたしは  
そんなごさ丸はとってもうらやましいと思  
いました。

## 色々なことをしたごさ丸

ごさ丸はおさないころ  
からお兄ちゃんにつれられ  
て、海でおよいだり、六オにな  
て、ゆみやや、かたなきならいま  
した。だからごさ丸のことをもっとくわしくしりたいです。





1 中城城ができる前は遊園地だった

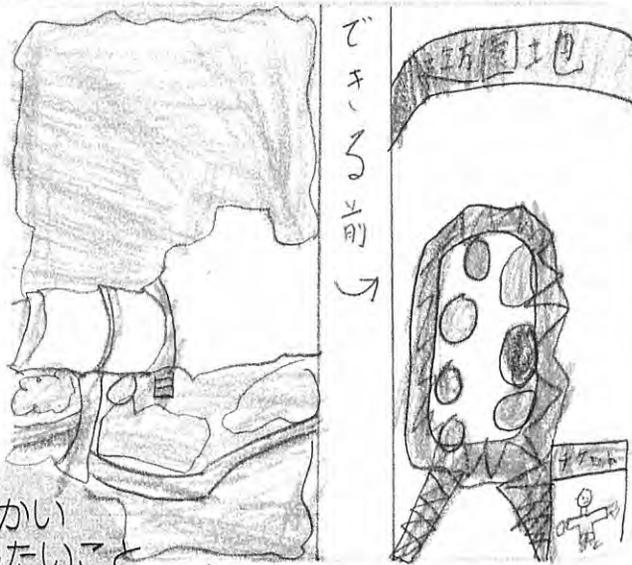
たのです。

前は遊園地だった

中城城ができる

しょうかい  
したいこと

●しょうかいしたいことのイラストをかいてみよう!



(名前)

3年

2組

8番

2 ニのかくにはごさ丸の家族が住んでいた

住んでいました。

ごさ丸の家族が

ニのかくには

ベスト

3

3 中城城は570年前に作られた

れました。

570年前に作ら

中城城は、今から、

つくってみての感想

かりました。

いっことが初めて分

家族が住んでいたと

ニのかくには、ごさ丸の

学習クイズ

答え ( )

C 学校

B 井戸

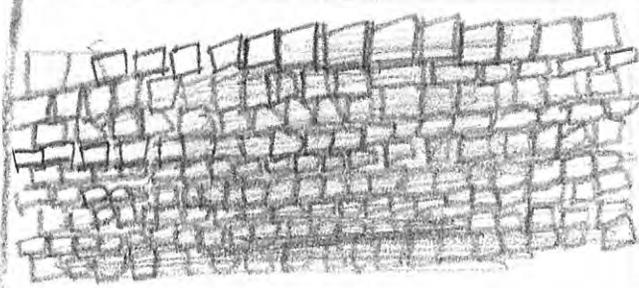
A 火神

Q ニのかくには何があつたでしょうか。



3年 2組 2番  
(名前)

●しょうかいしたいことのイラストをかいてみよう!



1 三のかくは、  
井戸のみほりが  
いました。三のかくも  
ゴッさまるが作たそまです。

しょうかい  
したいこと

ベスト 3

2 北のかくの(わき水)があた  
そうです。北のかく  
もゴッさまるが作りました。

3 西のかく  
いたそうです。  
西のかくでは、馬の  
練羽白や弓のお  
けいこなどをやっ  
て

感想 つくってみての

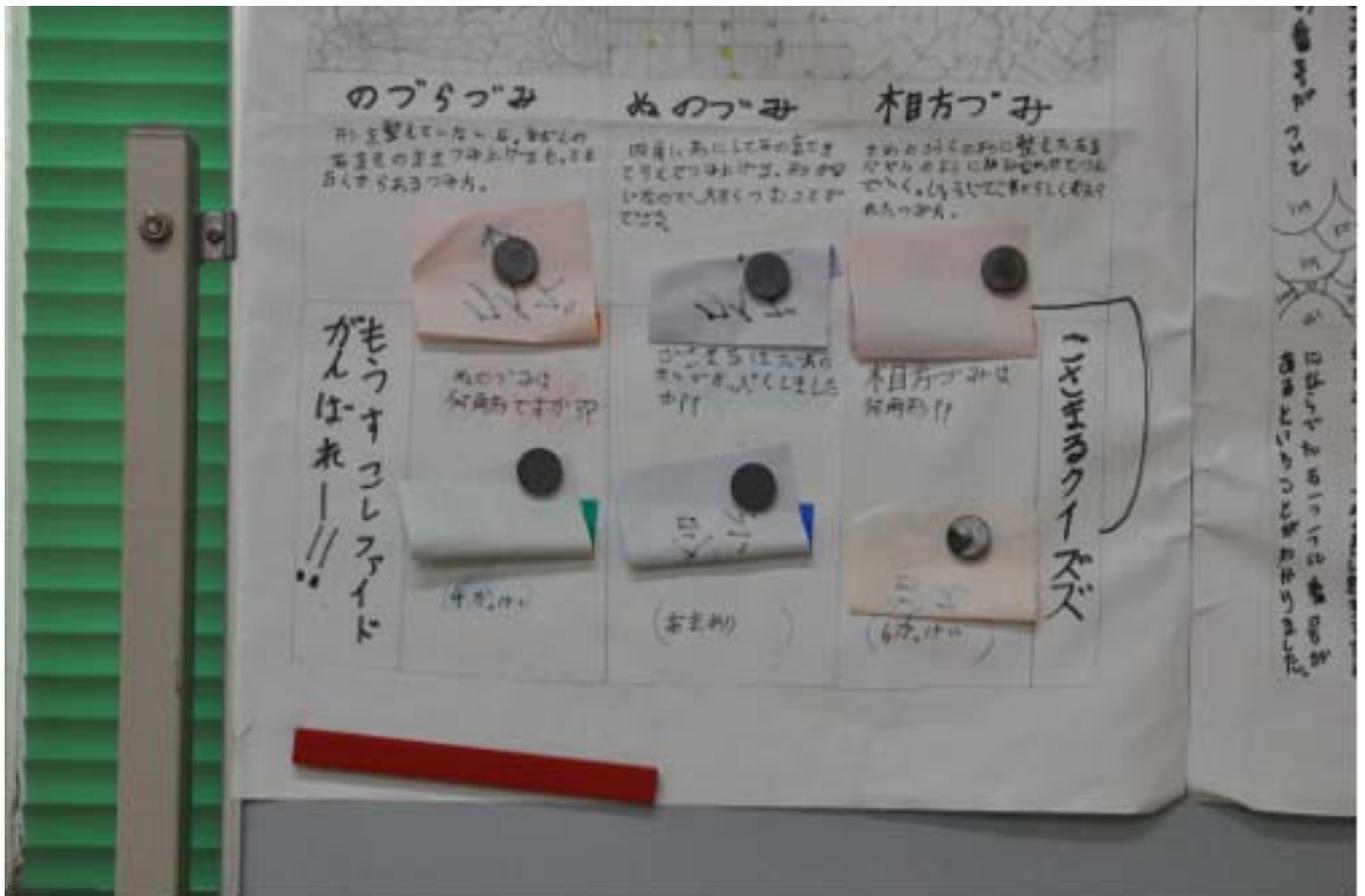
馬の練羽白のところ  
人は上に乗ってたか  
理由をききたくな  
りました。

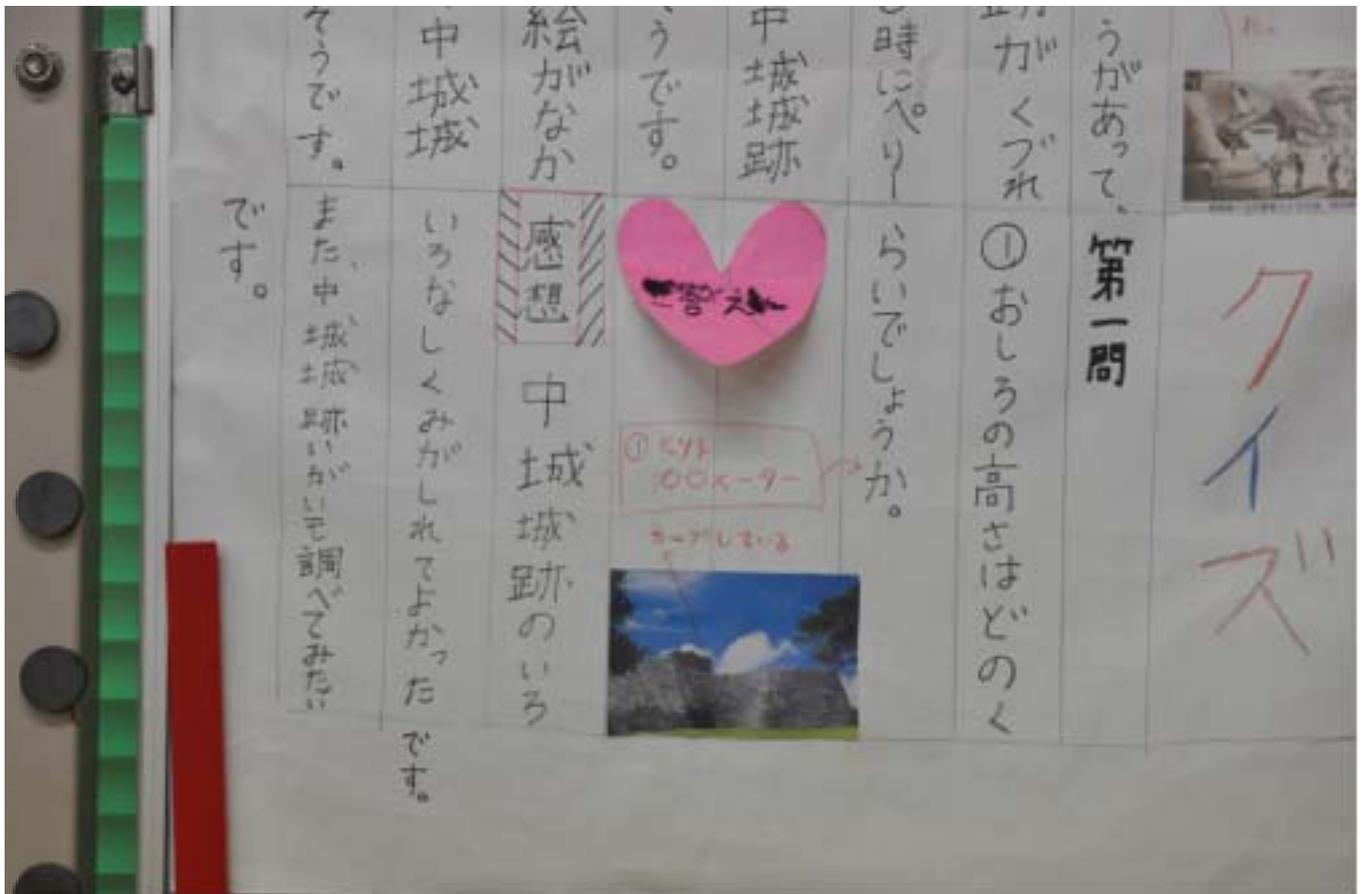


学習クイズ

答え

Q ゴッさまるが作た  
所はどことどこでしょうか。  
①南のかく  
②北のかく  
③西のかく  
④三のかく  
⑤あか  
⑥のかく







# クイズ

## 第一問

跡がくづれ  
①おしろの高さはどのく

る時にペリ  
らいでしょうか。

て中城城跡  
そうです。

100メートル  
+6メートル

①おしろ  
100メートル  
キープしている



の絵がなか  
感想  
中城城跡のいろ

の中城城  
いろなしくみがしれてよかったです。

にそうです。  
また中城城跡いかいも調べてみたい

です。



ワガの水は  
身で食えぬか?  
身では食えぬが  
なかにカサカサの水が  
ている死んでいる。この水  
アッってタオルで水を拭くとカサカサ

感想  
この水

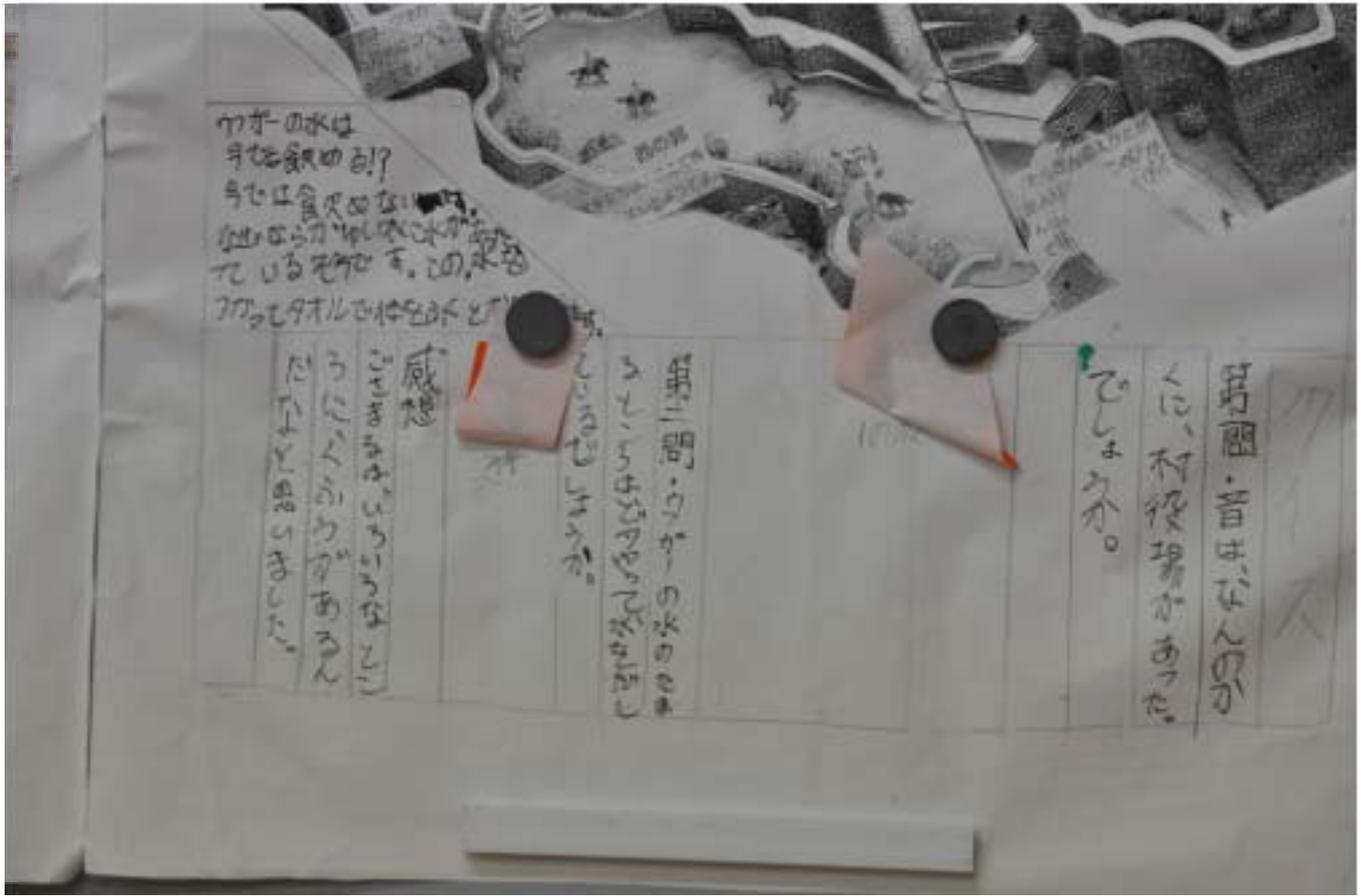
うにんかうかあさん  
だすと思いました

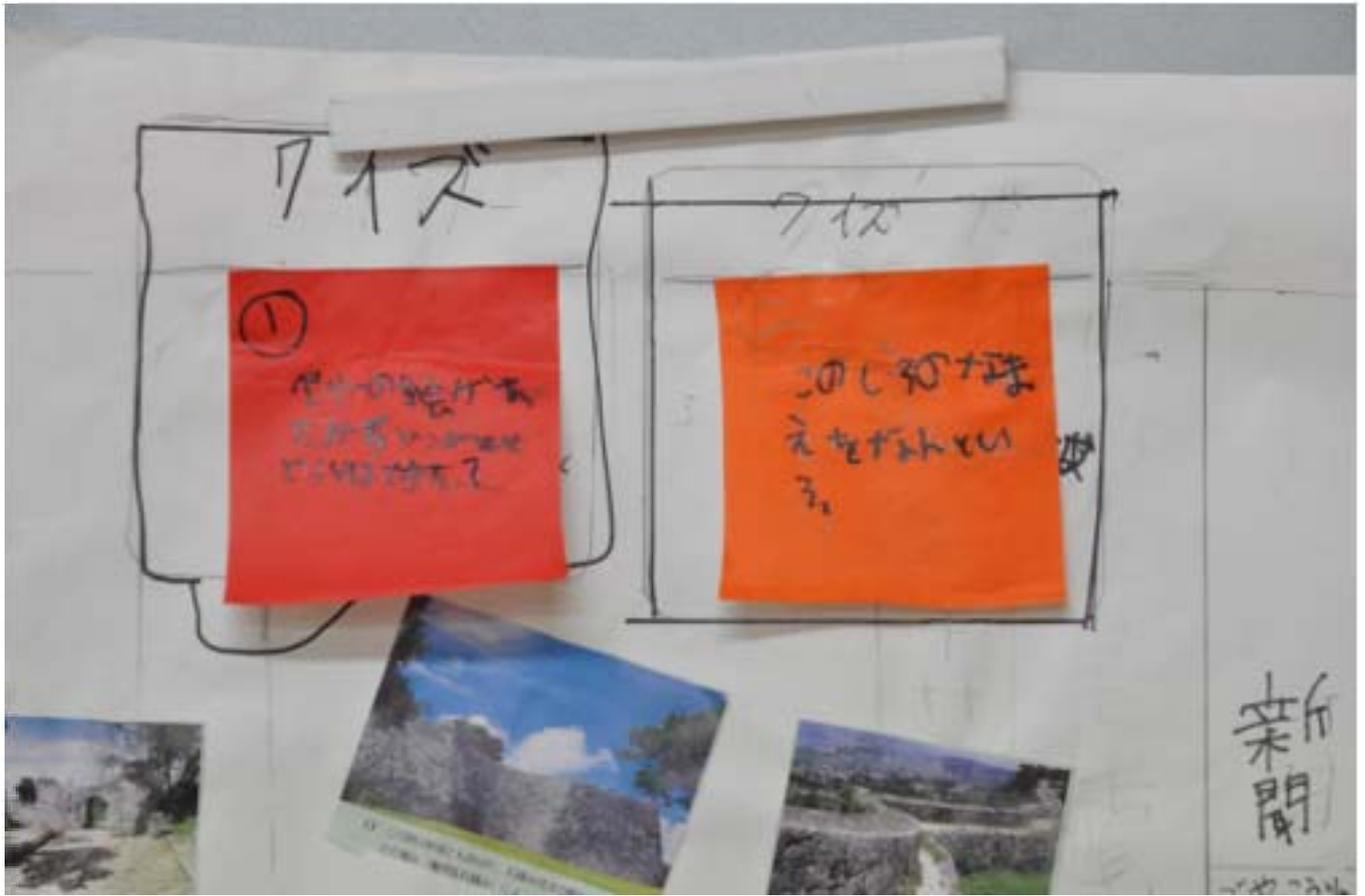
アッってタオルで水を拭くとカサカサ  
ていてカサカサ

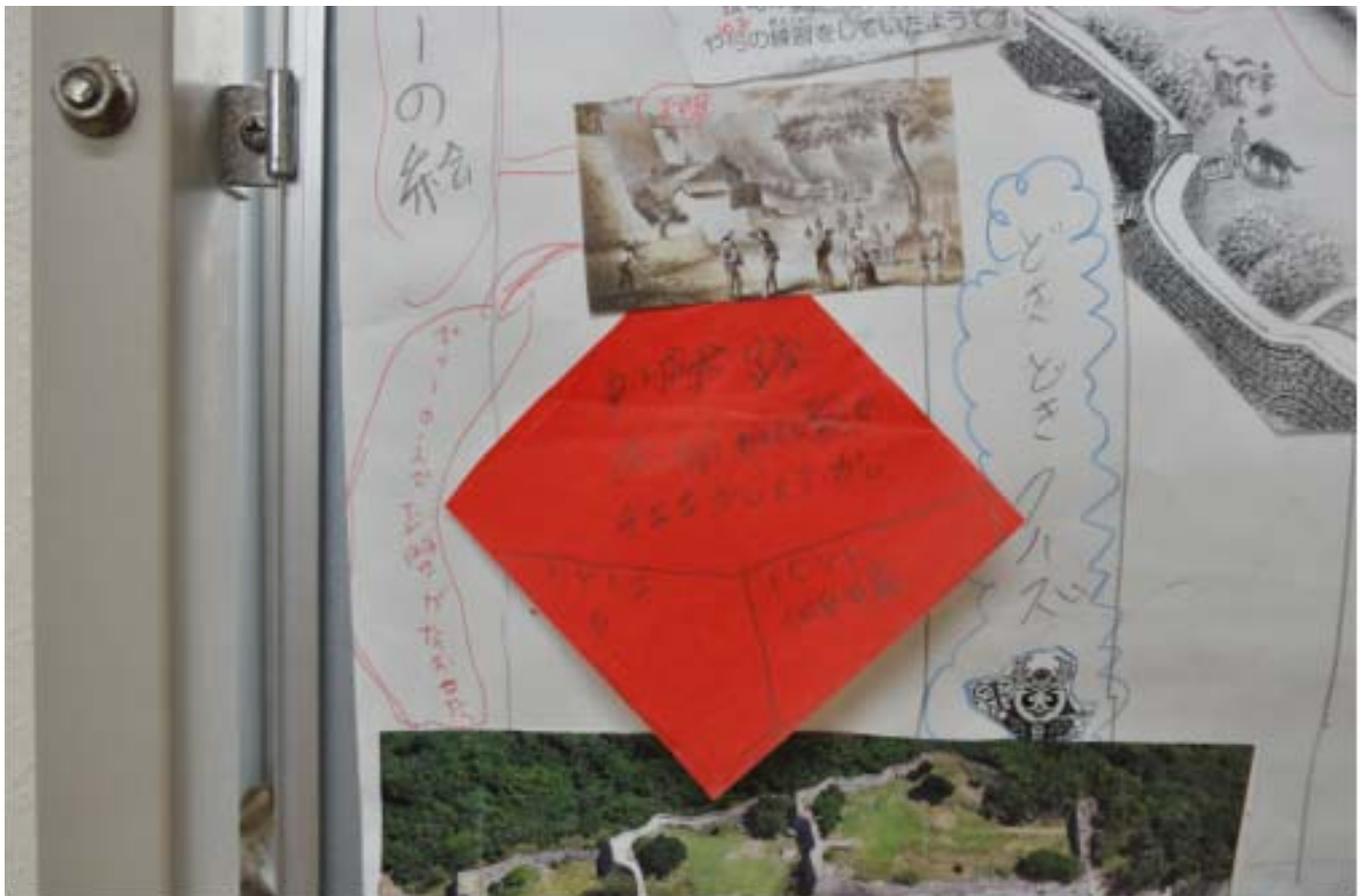
ワガの水は  
身で食えぬか?  
身では食えぬが  
なかにカサカサの水が  
ている死んでいる。この水  
アッってタオルで水を拭くとカサカサ

ワガの水は  
身で食えぬか?  
身では食えぬが  
なかにカサカサの水が  
ている死んでいる。この水  
アッってタオルで水を拭くとカサカサ













村

中尾村文化財マップ

2-ウフガ- ?

ウフガ-  
とは、  
クイズ

北の草の中にありとい  
ひまは、うえの木のくまが  
がある

クイズ問題

たれてきてい  
るからめな  
らしいが  
その木のしる  
しにあらるどぶつ  
けがでてくる  
らくい。

フリ返り  
ハンタ道ヤウ

フガ-のこともよく  
しきたし、楽しか  
つたからまたやりた  
い。

クイズスリー

これが  
クイズ  
の字裏。

クイズ問題

ハンタ道は  
なまにだし  
た道で、は  
うか、クイズ



そのひまは、水か  
のひまは、水か

ウフガ-  
の  
前に、は、  
さりせんを

フリ返り  
ハンタ道ヤウ

らくい。

フガ-のこともよく  
しきたし、楽しか  
つたからまたやりた  
い。

クイズスリー

それは、  
つは小学校  
の字裏。

これが  
クイズ  
の字裏。

クイズ問題



ゆしののみ  
すし。その  
"そのまは、その  
"川のゆたふい  
"りには、  
"りせくを

ウフガ  
フガ



600年前

つたがらまたマリたい  
でず。

フガのこもよく  
したし、凧しか

ハンタ道ヤウ

ふり返り

らくい。

いっか出てくる

その木のしる

にさあるとび

たねてきてり  
るからのめな  
らしいる

# 護佐丸

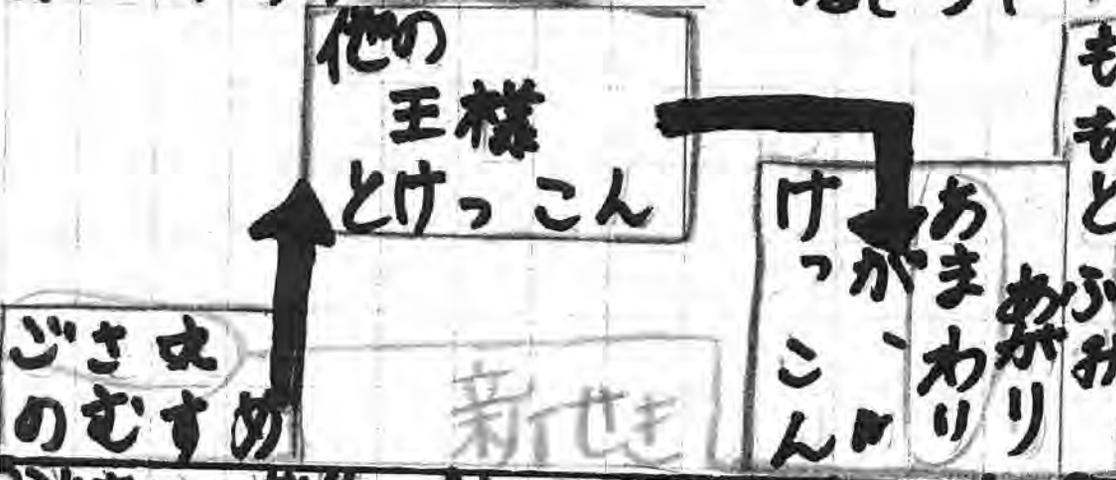
# 新聞

## 中城城跡

中城城跡は、ごさまるが生まれる前  
 からあるそうです。  
 ござまるの前には、一先中城  
 御司、サチナカグスクアジ。という  
 人がいたそうです。

# 護佐丸とあまわり は新せき

ござ丸のまごど、あまわりがけ、  
 こんしていた。  
 ござ丸のむすめと他の王様が、  
 け、こんをしていて、その二人の  
 子ども、ももとふみあがりがあ  
 わりがけ、こんしているそう  
 です。



## 石のつみ方の意味

あいかたがづみの意味は、石どうしかかた  
 くほなれないという意味。  
 野面づみは、そのままうんでい  
 る。  
 ぬのづみは、ぬののようにきれ  
 いで四角に整えているし、同じ大き  
 さだから。



## ござきみ城

ござ丸は、中城城  
 跡の北のかくと玉の  
 かくもつくと、そ、護  
 佐丸、ござきみ城も作  
 ったそうです。  
 昔は、ヒヤ  
 といおうが  
 使いに使う  
 いた。

## クイズ

EDCBA  
5102311

感想  
私は...  
うか...

火矢は、中国の明  
 時代に作られた火  
 器だそうです。  
 ござ丸の名前  
 は何こあるで

## 火矢(ヒヤシ)



# 中城歴史展示室

# 中城城跡新聞

日付 1月29日(水) 名前

一月二十九日(水曜日)に、ごさ丸歴史資料図書館に、おじゃましました。

中城歴史展示室では、ごさ丸のこと、中城城跡のもけりとか、お皿のまんまるとか、お皿のかけらとかが、発くつちようさで、とられていました。



中城の古地図

わかりやすくパンフレットもあかりました。

ほかに、中城城跡のもけりを見せられてもらいました。

昔は、北中城と中城が、いっしょだった。たてが、いっしょだった。たて

中城歴史展示室を、教えてくれたのは、まいさんで、教えるのもわかりやすかったです。



中城城跡のもけり

# 遊ぶ場所



中城歴史資料図書館は、中城村いみんカードでも、遊べるし、いろんな動物のおせろと、いしのみき、あいかたづみ、ぬのづみ、のずらづみのつみ

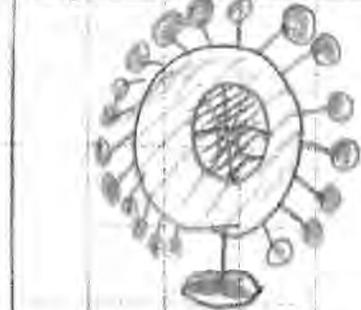
楽しんでください。

# 中城城跡

中城城跡は、昔、ゆうえんちとか、かんりんしどとああったそうです。

最初、中城城跡は、アジ

ごさ丸は、三の角をつく、たそうです。



あたしは、中城城跡のことを知って、お母さんお父さんにも、話たいです。

感想

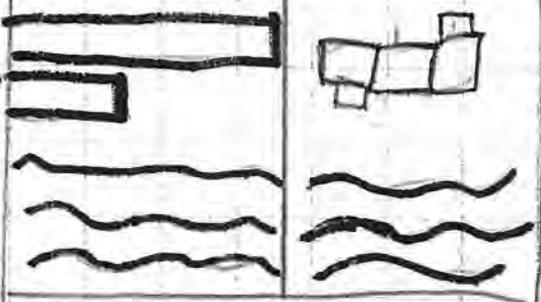
# みんなもごさまる歴史資料図書館に行く

1月29日

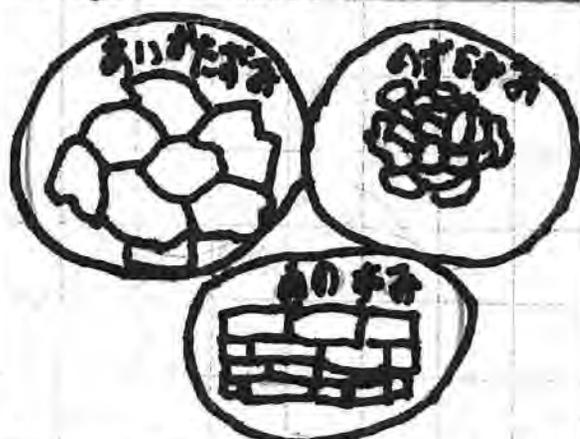
## 石のつみ方が三つ!!

みなさん、わたしが、この図書館に来て

中城をしよう。



資料図書館では、小さいお子さまでも遊べるようにならなう。オセロ、ドミノ、ボードゲーム、すごろくなどいろいろ用意して、着物を着てお茶を飲んでもいいですよ。中城跡の歴史をいろいろ調べてわたしも楽しんでいます。ぜひお友達も連れてきてください。



類のあることを知ってしましたか。わたしは、以前から、中城跡の歴史をいろいろ調べて、おもしろいことを見つけました。中城跡の歴史をいろいろ調べて、おもしろいことを見つけました。中城跡の歴史をいろいろ調べて、おもしろいことを見つけました。

## 火矢の がある

14世紀ごろに使用されていた火矢（火器）をさがりげんして、中城跡から出土した火矢がなんと、

他の図書館に比べて、この図書館には、いろいろな資料が揃っています。ぜひお友達も連れてきてください。

わたしは、一月五日に、中城跡の歴史をいろいろ調べて、おもしろいことを見つけました。ぜひお友達も連れてきてください。



に使用されていたと考えられています。その火矢がなんと、



わたしは、一月五日に、中城跡の歴史をいろいろ調べて、おもしろいことを見つけました。ぜひお友達も連れてきてください。



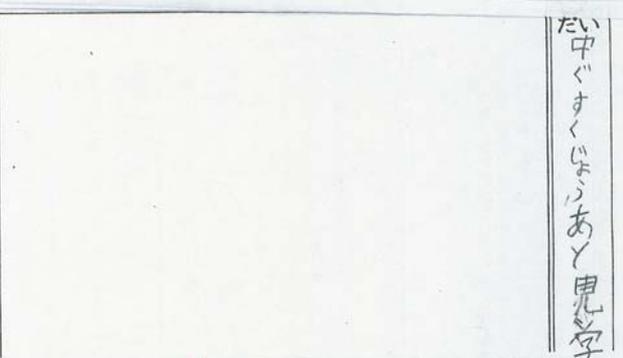
だい  
中ぐすくいほうあし見学

ま	い	と	を	の	し	く	○	あ	○	
え	た	る	て	見	ま	た	み	中	と	き
に	。こ	も	ま	が	の	村	の	と	ま	
ワ	そ	と	く	し	は	が	み	見	う	え
つ	れ	を	ふ	た	じ	イ	つ	学		
の	は	お	う	。め	ド	え	に	中		
か	、し	し	う	に	ち	さ	ん	い	ぐ	
い	う	え	て	ら	、	し	ん	き	す	
だ	ら	て	つ	も	う	て	が	ま	く	
ん	も	く	く	ん	ら	く	一	し	じ	
が	ん	れ	は	も	れ	年	た	た	ま	
あ	の	ま	て	ん	ま	二	し	う		



だい  
中ぐすくいほうあし見学

の	ま	じ	く	す	な	い	い	や	し	り
ぼ	し	つ	よ	ら	。だ	て	ぶ	は	ま	名
り	た	ぎ	う	れ	な	て	ん	や	る	す
ま	。に	ま	た	か	、	が	る	た	も	。え
し	そ	、え	の	ぐ	お	あ	ん	め	ん	そ
た	し	ニ	だ	は	す	し	れ	て	に	が
。て	の	そ	、く	に	ば	す	ま	あ	い	
し	ニ	か	う	も	じ	く	、	る	み	
。の	く	で	ら	よ	い	な	け	た	て	は
り	か	に	す	ひ	う	そ	な	ど	て	そ
じ	く	い	。年	が	う	め	、	た	れ	む
よ	に	き	い	つ	で	に	か	た	ち	か



だい  
中ぐすくいほうあし見学

ゼ	い	は	ぐ	が	う	い	え	う		
ビ	ぎ	じ	わ	す	あ	を	き	つ	て	と
か	た	め	り	い	リ	う	ま	ぎ	く	か
ぞ	い	て	の	い	ぞ	ま	つ	し	に	れ
く	で	し	こ	よ	に	した	た	、	ま	れ
で	す	り	う	した	め	。み	し	ん	じ	
い	て	。ま	て	あ	。の	こ	な	た	じ	
て	み	て	ね	い	と	た	い	さ	み	。よ
ね		た	る	は	の	い	は	の		う
		。こ	、	は	う	、	か	を		
		ま	と	7	、	が	じ	く	お	
		た	を	。中	ん	に		し		



だい  
中ぐすくいほうあし見学

し	よ	か	え	を	て	わ	ま	う		
た	う	い	に	み	ま	く	た	な	し	あ
と	に	だ	ご	ま	ず	れ	し	か	た	と
お	か	ん	さ	し	は	ま	た	む	の	う
し	い	だ	ま	た	し	し	ち	ら	見	
え	だ	て	る	。め	た	の	み	つ	申	
て	ん	き	が	う	に	あ	つ	学	く	
く	か	か	く	ら	、	ん	え	さ	に	す
れ	七	さ	ふ	も	う	な	い	ん	い	す
ま	だ	に	う	ん	ら	い	ん	が	い	く
し	ん	く	し	の	も	を	が	い	い	し
た	に	い	た	ま	ん	し	、	き	き	



だい  
中ぐすくじょうあと見ん学

い	人	お	あ	を	し	じ	く	そ	た	中	
で	た	お	さ	り	え	よ	に	う	の	ぐ	名
す	ち	き	い	ま	つ	て	う	い	で	は	す
	と	く	ご	し	た	く	と	き	す	650	く
せ	い	な	に	た	ぬ	れ	し	ま	年	じ	え
ひ	つ	つ	し	の	ま	り	た	ぎ	い	よ	
か	し	た	つ	し	た	い	に	に	よ	が	
そ	し	ら	も		う	か	う	つ	人	ら	
く	に	お	ん	を	か	じ	う	つ	ニ	ま	
て	い	と	を	し	ん	を	れ	の	え	ら	
い	き	う	さ	た	も	う	お	ん	か	だ	
ね	あ	さ	た								



だい  
中ぐすくじょうあと見ん学

ち  
で  
し  
た

う	い	く	ん	を	し	一	た	あ			
ら	だ	す	が	見	ま	年	な	と	き	名	
も	ん	る	え	ま	す	二	が	見	よ	ま	
ん	を	よ	た	し	は	く	む	学	う	え	
は	つ	う	た	じ	ま	み	ら	に			
	く	に	て	め	し	の	み	い	中		
ア		き	ご	に	た	が	つ	い	ぐ		
ち	そ	だ	は	ま	う	ド	え	ま	す	て	
の	う	ん	い	ろ	ら	さん	か	し	じ	よ	
か	ぞ	の	り	が	も	ん	が	た	し	う	
た	す	か	に	か	ん	た		ま	う		

ア  
ー  
チ



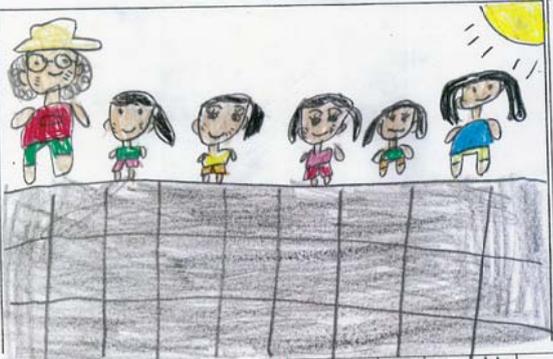
だい

ぬ	じ	し	す	し	だ	れ	中				
に	さ	た	つ	り	た	つ	か	名			
じ	い	う	ぎ	じ	ぎ	う	の	ぐ	ま		
つ	ご	が	じ	か	に	で	が	す	え		
も	に	ん	み	う	つ	ニ	す	い	く		
ん	も	う	な	か	れ	の	ま	じ	よ		
し	し	あ	を	見	ん	か	が	ら	う		
ま	つ	り	う	え	じ	く	ら	う	が		
ま	し	も	ま	ろ	よ	に	650	年	つ		
た	ん	し	た	そ	う	い	年	ま	く		
の	タ	た	め	う	と	き	ま	え	ら		
	い	の	の	で	し	ま	え				



だい  
中ぐすくじょうあと見ん学

よ	れ	う	を	く	一	た	あ				
う	た	中	ら	見	ま	れ	年	な	と	き	名
ま	の	ぐ	お	ま	ず	ま	二	が	の	よ	ま
え	は	す	ん	じ	は	し	く	む	け	う	え
だ	い	く	だ	た	じ	た	お	ら	ん		
そ	ま	じ	そ	め	の	が	お	が	中		
う	か	よう	ア	に	が	お	く	ぐ	す		
で	ら	う	で	チ	う	ド	え	い	く		
す	60%	が	す	が	ら	を	さん	き	ま		
	年	つ	が	ら	も	し	ん	ま	よ		
	い	く	ち	た	も	ん	て	が	し	う	
	い	ら	の	ん							



たい  
中  
く  
す  
く  
じ  
う  
あ  
と  
見  
つ  
子

	う	しんく	う	や	リ		
しく	にお	た	そ	で	しま	フ	名
つり	はわ	い	の	す	ゆ	し	ま
も	し	わ	き	つ	り	た	に
ん	ま	れ	ま	ぎ	じ	。	
タ	も	る	し	に	か	ニ	
イ	た	あ	た		う	つ	の
ム	。	な	。	み	が	れ	か
が	た	が	じ	な	見	ん	く
あ	の	あ	み	え	じ	に	
り	で	り	う	の	る	よ	の
ま	び	ま	が	か	そ	う	ぼ



# ごさまる科



( 8 ) 月 ( 30 ) 日 ( 金 ) 曜日  
名前 ( )

思い出してみよう!

ごさまるさんって どんな人?

ごさまるはとってもゆうめ  
いなうちわと、ごさまるの手  
にもっているしまのじんじんと  
ごさまるのおしろい石でできている  
のじんが石にはばんごうをかいていた。

【 わかったこと 】

ごさまるは、じきごんの三だんのもり  
ちかをにがして、あとのままはば兄ち  
んといっしょにしんがあのよにいったと  
わかりました。



# ごさまる科

## ②

( 8 ) 月 ( 30 ) 日 ( 金 ) 曜日  
名前 ( )

めあて

小さいころのごさまる。

①おさないころのごさまるは、どのような子どもだったでしょう。

からだをうごかすのが好き  
ゆみやとかたなからかえる。海が川でかにやさかたをとてあそんでたが、気がいばいあたまがしん気がいば十歳でじょうしゅになつた。

おたまがよくて、ゆみをまなんでいたが、あと町の人たちにしんがいらしてもらっていたから。

②なぜ、ごさまるは、山田グスクの城しゅになれたのでしょうか。

まとめ

十歳でじょうしゅになれたすごい人がごさまる。



# ごさまる科

③

(9) 月 (2) 日 (月) 曜日  
名前 ( )

めあて 土山王とのたたかいについてごさまるの  
いを考えよう

① たたかいをおえたごさまるは、人びとからどのように思われ  
ていたでしょう。

なくともたまるといわれるほど、人びとから  
おそれられるようになった。なぜかという  
と、てきをたくさんころしたから、こわい。

② 人びとは、どうしてごさまるにたいして にくしみの気も  
ちがきえていったのでしょうか。

みんなのために、かまやくわや、すきをあげ  
たからみんなはにくしみをなくした。

まとめ ごさまるは、人びとにのうをあげて、  
にくしみをなくした。



# ごさまる科

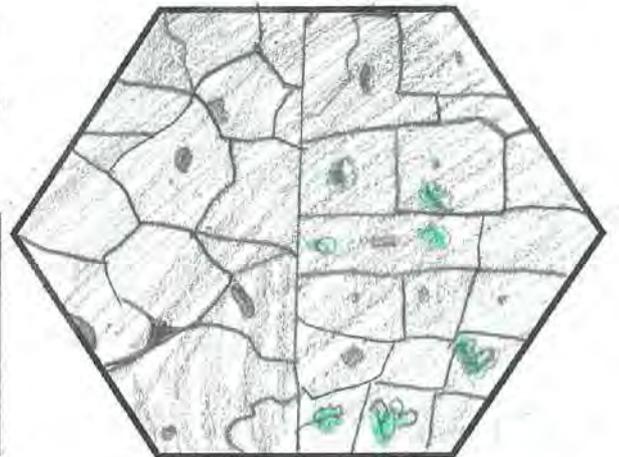
④

( 9 ) 月 ( 18 ) 日 ( 水 ) 曜日  
名前 ( )

めあて グスクづくりの名人とよばれたごさ  
まるについて考えよう

- ① がんじょうでうつくしい城をつくるために、ごさまるが考えた石のつみ方は、なんででしょう。

あいかたづみぬのづみ  
のづかづみ



- ② 首里城の王さまは、なぜ、ごさまるを中城ぐすくへうつらせたのでしょうか。

あまわりに王がたおされるからうまいご  
さまるをよんでまもらせるようにつれて  
きた。しゅりじょうのまんなかによんだ。

## まとめ

ごさまるは、しゅりの王さまからたのまれて、  
あまわりからしゅりじょうをまもるためにうつた。



# ごさまる科

⑤

( 9 ) 月 ( 20 ) 日 ( 金 ) 曜日  
名前 ( )

めあて ごさまるとあまわりのたたかいについて考えよう。

①南の正門と北のうら門には、どんなはたが立っていたでしょう。

南の正門 → [ 首里のはた ]

北のうら門 → [ あま和りはた ]

②ごさまるは、なぜ、あまわりとたたかわなかったでしょう。

しゅりのおうさまが中ぐすくぐすくにきていわれてその王さまは、とてもとてもえらい人だったから、うげきかできなかった。

## まとめ

ごさまるとあまわりのたたかいでは、王さまのこころをしのじてごさまるは、じ分のいのちをたつた。



# ごさまる科

⑥

( 9 ) 月 ( 27 ) 日 ( 金 ) 曜日  
名前 ( )

めあて ごさまるのさいごについて考えよう。

① ごさまるは、なぜ、もりちかだけは 生きのびてほしいと思ったのでしょうか。

きれいなときにもりちかがうつくしいえかきをしていたから、もりちかだけはいっしょにあのよえいかせなかった。

② ごさまるがほろんだ後でも、中城の人びとは、なぜ、ごさまるのことをわすれなかったのでしょうか。

しほくたちをいかにしてまてたいせつにみまもってくれたから、ごさまるをわすれなかった。

## まとめ

ごさまるは、ほろんだあとでも  
中ぐすくの人たちからわすれられな  
いとても大七刀な人。



# ごさまる科



( 8 ) 月 ( 20 ) 日 ( 金 ) 曜日  
名前 ( )

思い出してみよう！

ごさまるさんって どんな人？

子供のときは、山に行ったり海で来たっていた。  
大人になって、ごさまるの兄ちゃん  
がけらいになって、ごさまるが王になった。  
ごさまるは、なかにすくスクを作った。

【わかったこと】

ごさまるは、なかにすくスクを作った。  
おもしろかった。大きくなって、じょうぶです。いいです。



# ごさまる科 ②

(9)月(2)日(月)曜日  
名前( )

めあておさなひころのごさ丸が、どんな人だったか考えよう。

①おさなひころのごさまるは、どのような子どもだったでしょう。

ごさまるは、し  
ろーばんのけ  
んのたつ人になり  
ゆみやの名人にも  
なつて、十三才から  
は、大人にまけな  
ぶしになつた。

ごさまるは、いつも  
けらいや木村の人び  
とを考へやさし  
から。

②なぜ、ごさまるは、山田グスクの城しゅになれたのでしょうか。

まとめおさなひころのごさ丸は、きのぼりをしたり、川で魚をとったり、いろいろなことをまわりの人に聞いていた。あたまよくて、木村の人のことをよく考へていたから、じょうしゅになれた。



# ごさまる科

③

(9)月(5)日(木)曜日  
名前( )

めあて 北山主としたたかうことになったごさまるの気もちを考えよう。

- ① たたかいをおえたごさまるは、人びとからどのように思われていたでしょう。

なごもたごさまるといおれるほよび人びとからおそれられるようになった。

- ② 人びとは、どうしてごさまるにたいしてにくしみの気もちがきえていったのでしょうか。

すきが、くわしかただでわけたから。

まとめ ごさ丸は、三つの国を一つにするために、たたかったしかい木村人からはおそれられていた。たたで道ぐをあげると、村人から新し刃な人だと思われるようになった。



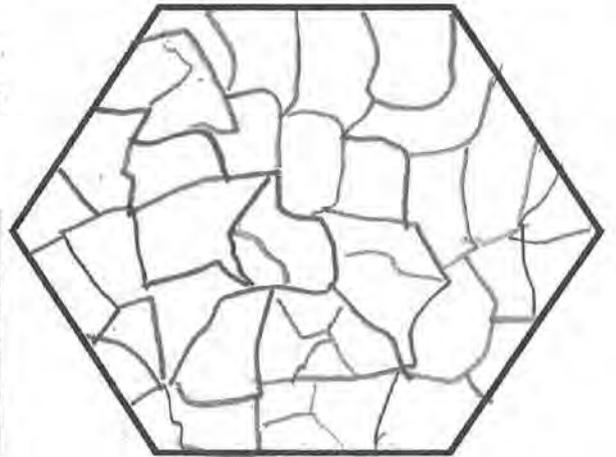
# ごさまる科

④

(9)月(9)日(月)曜日  
名前( )

めあて ごきみや中ぐすくでござ丸がしたことが、  
ごさまるの気もちを考えよう。

- ① がんじょうでうつくしい城をつくるために、ごさまるが考えた石のつみ方は、なんでしょう。



布づみ、相ちづみ  
のづらづみ

- ② 首里城の王さまは、なぜ、ごさまるを中城ぐすくへうつらせたのでしょうか。

<sup>(首里) じょう</sup>  
首里城をまもってほしいから。

まとめ ごきみぐすくを作ったござ丸は、  
「ならびなきらぶしょう」しろがくりの名を  
しよばれまわりのじょうじからたよりにされるように

なん



# ごさまる科

⑤

(10)月(4)日(金)曜日  
名前( )

めあて かつねのあまおりにせぬれ太時  
のごさまるのしたごとくおもちを考えよう。

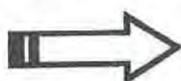
①南の正門と北のうら門には、どんなはたが立っていたでしょう。

南の正門



[首里のはた]

北のうら門



[あまおりのはた]

②ごさまるは、なぜ、あまわりとたたかわなかったでしょう。

ごさまるが「首里のはたに弓を引くこ  
とはできない。たたかえずにかぞくとい  
しよにせつぷくする。さらにはじやあまおりに  
たからあまおりは、たたかわなかった。

まとめ ごさ丸は、かつねんのあまおりに  
せぬられたが、首里の首里のはたに  
さからえず「またかぞくをまもるため、  
たたかわなかった。もりちかお、け来もまもった。



# ごさまる科

⑥

(10) 月 (28) 日 (月) 曜日  
名前 (.....)

めあて いろいろたねの中のごさ丸はどんな人か  
を考えよう。

① ごさまるは、なぜ、もりちかだけは 生きのびてほしいと  
思ったのでしょうか。

せい長してほしかったから。

② ごさまるがほろんだ後でも、中城の人びとは、なぜ、ごさ  
まるのことをわすれなかったのでしょうか。

ごさ丸は、おのやが 救い出すくの人とかいおたして  
たいしゅういほうのしろをまもってたりしたからごさ  
丸はわすれなかった。

まとめ ごさ丸は、かまやすきを村人にただいで  
あげたり、村人が、りゅうきゅう王国をまもった  
りした、やさしくて親身切な人だった。

正明と、正明

正明

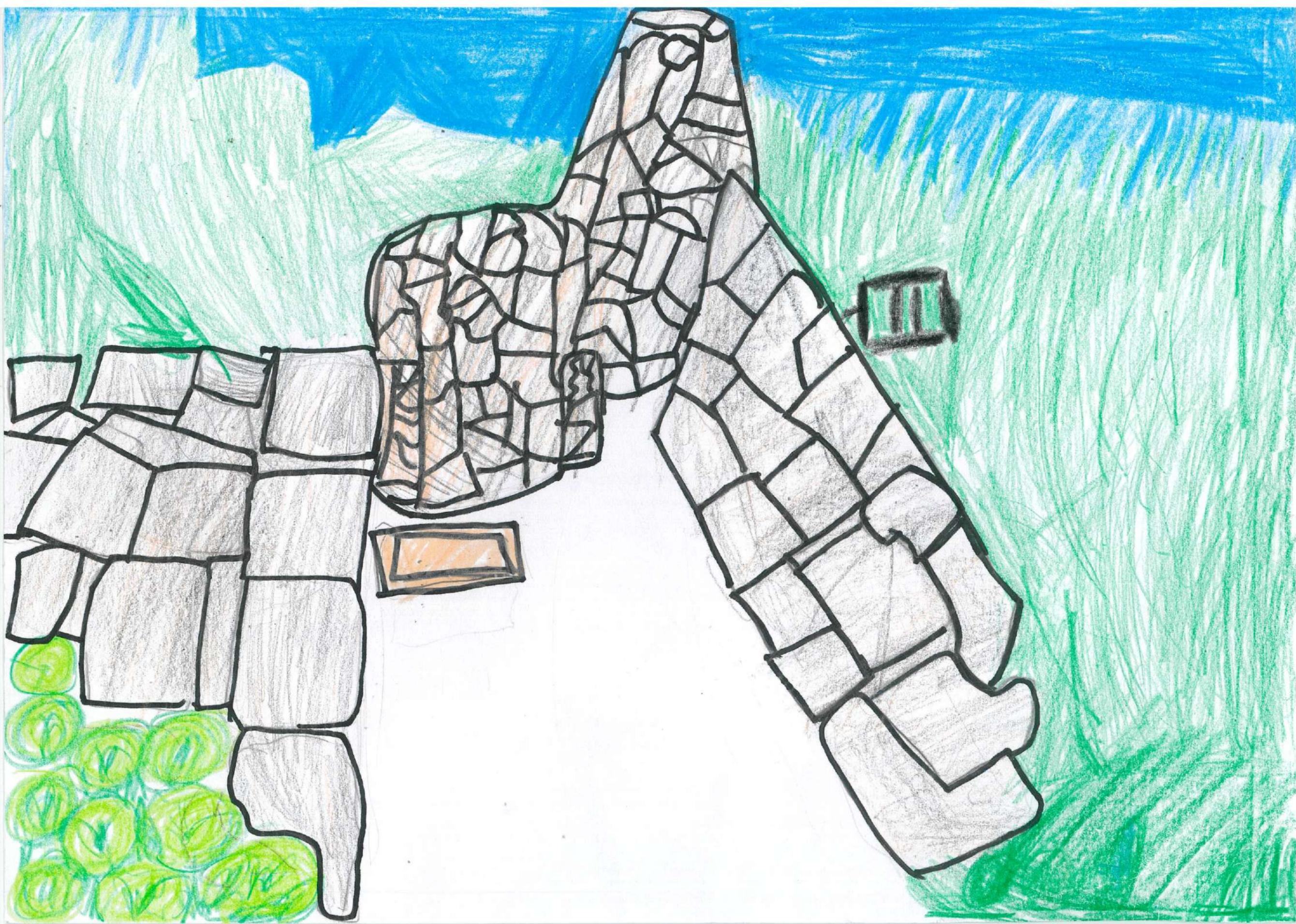
正明



正門とうら門をくらぐでて分った事

三年 四組

ぼくは、正門とうら門をくらぐでて、分かった  
 ことがありました。それは、正門よりうら門  
 の方がとつてもキレイに作りおいていたことで  
 す。その理由は、相手をだますためたそう  
 です。どうやって相手をだますかというと、正  
 門の方がリッぽていというふうしぎのぎくをいた  
 せんとす。ヤシイな方がうら門で、相手はそれ  
 だまされてうら門から入てきたそうす。そして、相  
 手を三のかくに行かせて、三のかくで相手を  
 たおすという三のかくのあなもあつたそうす。  
 す。あと、北のかくにもひみつがあつて、北  
 のかくにウツガーがあります。そのウツガーを守  
 るために北のかくをたそうす。そしてうら門  
 にもひみつがありました。それは、階だんを  
 つけていることです。一門にくとつがせを  
 ておむこりせおないようにするためです。階だ  
 んがあるといきおいがなくなつてこりせま  
 せん。なので階だんをつけています。



南の郭のひみつ

南の郭には、おがむところがいっぱいある  
のです。

雨乞いのうたきなどがあるのを知り  
ました。

城内では、八つの拝所があります。

今も拝む人が絶えないそうです。

わたしは、石の物がシーサーに  
とて思いました。

火の神様とゆう拝む場所もあります。

わたしは、二年生と一年生で、行ったこと

もあるけど、二年、一年で習っていな  
い事もありました。

四年生になっても、いっぱい城城の  
ことを

知りたいと思いました。



14年\_図書館見学写真(1)



14年\_図書館見学写真(2)



14年\_図書館見学写真(3)



14年\_図書館見学写真(4)



14年\_図書館見学写真(5)



14年\_図書館見学写真(6)



14年\_図書館見学写真(7)



14年\_図書館見学写真(8)



14年\_図書館見学写真(9)



14年\_図書館見学写真(10)



14年\_図書館見学写真(11)



14年\_図書館見学写真(12)



14年\_図書館見学写真(13)



14年\_図書館見学写真(14)



14年\_図書館見学写真(15)



14年\_図書館見学写真(16)



14年\_図書館見学写真(17)



14年\_図書館見学写真(18)



14年\_図書館見学写真(19)



14年\_図書館見学写真(20)



14年\_図書館見学写真(21)



14年\_図書館見学写真(22)



14年\_図書館見学写真(23)



14年\_図書館見学写真(24)



14年\_図書館見学写真(25)



14年\_図書館見学写真(26)



14年\_図書館見学写真(27)



14年\_図書館見学写真(28)



14年\_図書館見学写真(29)



14年\_図書館見学写真(30)



14年\_図書館見学写真(31)



14年\_図書館見学写真(32)



14年\_図書館見学写真(33)



14年\_図書館見学写真(34)



14年\_図書館見学写真(35)



14年\_図書館見学写真 (3)



14年\_図書館見学写真 (3)



14年\_図書館見学写真 (3)



14年\_図書館見学写真 (3)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)



14年\_図書館見学写真 (4)

ごさまる科

# 中城と護佐丸

5年2組15番 名前

【学習のめあて】

やくをえんじたり、げきも見たりしながら、人物の気持ち  
をそうぞうしよう。

○第 2 幕での役はだれですか。また、せりふを読むとき、どんな音読の工夫をしましたか。

役名

よめ



音読の工夫

○ 「中城や護佐丸」についてどんなことがわかりましたか。  
また、今日の学習をふり返ってあなたが思ったこと・考えたことを書きましょう。

わたしがげきをやっていた時、ごさまるは子どもたち  
のことも大切に思っているんだな- と思いました。

みんなかけぎをやっていた時、みんな中城を大切に  
にして、いのちにかけても守りたいという気持ち  
が伝わってきました。

わたしは、中城をもっと大切にしていきたいと  
思いました。

護佐丸が「とってもとってもやさしい人」というさ  
ともわかりました。



## ごさまる科

めあて

世界遺産(ほこり高き中城)を読んで感じた事や考えた事、伝えたい事を書こう!!

今、塾で日本の歴史を習っていて昔日本にはさ国していた時代  
があることを知っていたし、ペリーが日本の開国のため、日本に  
来ていたことを知っていたので、今日、琉球の歴史と日本の歴史が  
つながった。

日本は「天竺」と言うけど、琉球では「安南」と言うことがわか  
た。

琉球は、日本と比べて外国と近いから、貿易がさかんだった  
のかな?

名前 ( )



## ごさまる科

### めあて

世界遺産(ほり高き山城)を読んで、感じたこと考えたこと、伝えたいことを書く。

### 感じたこと

・護佐丸は心優しくて、子孫のこと思い、「阿麻和利」を向かいうつん  
じかなくて自害したので、護佐丸は、子孫までにも自分の罪をか  
ぶせたくない!との思、たんだ」と思、いまま、なので護佐  
丸は子孫をもっと大切にしたい!の気持ちがあるところか  
あ、たのかわしれな、かたは、だ。

### 考えたこと

よくよく考えたら、「阿麻和利」のせいで自害したから、自害  
したあと、護佐丸はどうな、たのか、が私には分からない。

### 伝えたいこと

「阿麻和利」さんたちは、なぜせめこんだ?

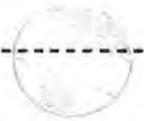


## ごさまる科

めあて 世界遺産ほり高き中城を売んで感じたことや考えたこと  
つたえたいことを書こう。

ほくか、この「ほり高き中城グスク」を言売  
んで思っ たことは、どうやら石をすま  
なく積む ことかできたのかで、理由は、  
約600年前は、機木が ないのに、  
のように精み上げたのかか、不思議  
たりからです。

ほくは 中城グスクを未来の人にも  
大切にしたいと思ました。



ごさまる科

# 中城と護佐丸

5年2組10番名前

【学習のめあて】

役をえんじたり、げきを見たりしながら人物の気持ちを  
想像しよう。

○第2幕での役はだれですか。また、せりふを読むとき、どんな音読の工夫をしましたか。

役名

次良



音読の工夫

みんなにきこえるように、大きい声を出す。  
・次良の気持ちがわかるようにする。

○ 「中城や護佐丸」についてどんなことがわかりましたか。  
また、今日の学習をふり返ってあなたが思ったこと・考えたことを書きましょう。

こういうふうに、みんなでげきなどをした方が、自分が  
やっている役の気持ちもわかってくるし、どういう感  
じで会話をしているのが想像しやすかった。  
・今までのごさまる科ではじめてこなかった登  
場人物などがあつたので、毎年やっていてよ  
かったと思いました。



## ごさまる科

めあて 世界遺産(ほこり)高き中土城)を言売んで、感じた事や考えた事伝えたい事を書こう。

わたしは、毎は首里城あとが、もえちゃったけど、またはやく、首里城あとが、もどってほしいのと、どこかの国と中土城城あととにている、国があつてはじめてしれたのでよかったです。

あるひ、ペリーの人があつ、中土城あとがあつ、みかたの高さにびっくりしたといふのも始めてしれたのでよかったですと思ひました。



## ごさまる科

めあて 世界遺産(ほこり高き中城)を読んで感じた事や考えた事、伝えたい事を書こう。

わたしは今日のごさまる科の授業で、世界遺産に登録されていた城で聞いたことのない、世界遺産がけっこうあって、「こんなにあったんだ!」とおどろきました。そして、気になったので今度、行ってみたいと思いました。

次に、アリーはとても糸会が上手だと思いました。

だって、一八五三年なのに、細かく、ていねいに書いてあったからです。



## ごさまる科

めあて  
世界遺産(ほこり)高き中城)を読んで感じた事や考えた事伝えた  
い事を書こう。

ぼくが、世界遺産ほこり高き中城グスクを  
見て思ったことは、護佐丸が1人だけで、三  
の郭と北の郭を造ったことがすごいなと  
思いました。

そして、ぼくが考えたことは、三の郭と北の郭  
を造る時どれくらいの時間がかかるか気にな  
りました。



## ごさまる科

めあて

世界遺産(ほり高き中城)を読んで、感じたことや、考えた事、伝えたい事を書こう。

わたしは、世界遺産(ほり高き中城)を読んで、すごいなあ、不思議だなあと思った事は、あんなに大きくて重たい石をどうやって、すき間なく積み上げられたのかなあと思いました。

なぜなら、機械もないのにあんなにきれいにすき間なく、重い石を積み上げられているからです。

時期：3学期

内容：『中城とごさまる』音読劇

- 流れ：① CD を聞き、音読劇のイメージを持たせる。  
② グループに分かれて第一幕の劇をする。  
台詞の言い方を工夫することや、観客を意識した劇になるよう声かけを行った  
③ 中城の人々のごさまるに対する感情が変わった場面を確認  
(役になりきる際に参考にするため)  
④ グループごとに分かれて練習  
⑤ 発表会 (学級全体で劇が成り立つようにした)

グループでの練習、話し合いの様子



# 地方有力按司の争い

ゆあて

どのようにして第一尚氏王統時代が終わったのか考えよう。

豪族...強い力で集落を支配

按司...力を強くするための貿易

王の権力を高められない理由

- 大型の船を持っている按司が有利だった

主な港

- 北部
  - 今帰仁村
- 中部
  - 読谷村
  - うるま市
  - 中城村
- 南部
  - 浦添市
  - 与那原町



- 首里城の一部焼失

結果

- 両方亡くなってしまふ



- 次の王は尚泰久になる

尚泰久のやったこと

- 仏教の力を借りようと、たくさん人の寺を建てた
- 仏の教えを得るために、僧を呼んだ



- 王の権力を高め、王国の安定に努めた

ふり返り

今日は第一尚氏王統について知り

ました。たくさんあったけど、最後まで学べたので良かったです。

めあて

護佐丸のその後について考えよう。

阿麻和利がうその  
進言



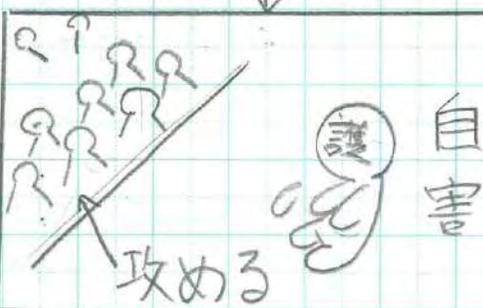
信じた

護佐丸を見てくる  
よう命じる



訓練をしていた

阿麻和利に護佐丸  
を責めるよう命令



護佐丸は自害

本当の事を知って  
悲しんだ

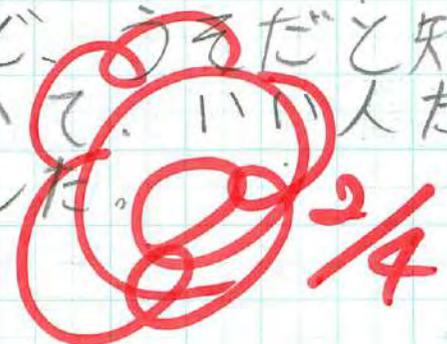
まとめ

護佐丸は、山田グスク、座喜味グ  
スク、中城グスクの力を強化した。

優秀な人

ふり返り

最初、私は護佐丸を討つよう命令  
した尚泰久王に、あまりいいメ  
ージが無かったけど、うそだと知  
って悲しんだと聞いて、いい人だ  
ったんだと思いました。



# グスク時代と三山統一

中城小学校 6年1組

東シナ海と太平洋にはヤマトと南西諸島。長らく人々は海に成るサンゴ礁の内海、ラグーンとぶたに独断採集の時代を越えていきました。そのおだやかな時代が変り、たのが今から、約900年前の12世紀です。米や麦の栽培はじまり、各地に「按司」というリーダーが生じます。按司たちは、「グスク」とよばれる城を築き上げ、たがいに力を争っていました。

戦国の世の到来です。戦国の世から「琉球王国」がたん生し、展開していく時代を「古琉球」といいます。

この時代は南西諸島のなかだけて完結していません。琉球は公的関係を築いてやがてアツアの海へ活動し、中国をはじめ日本や朝鮮、東南アツア各地との貿易により、てはく大なる宮を手にします。

沖縄の歴史の中ひも黄金時代だ、たといえるでしょう。

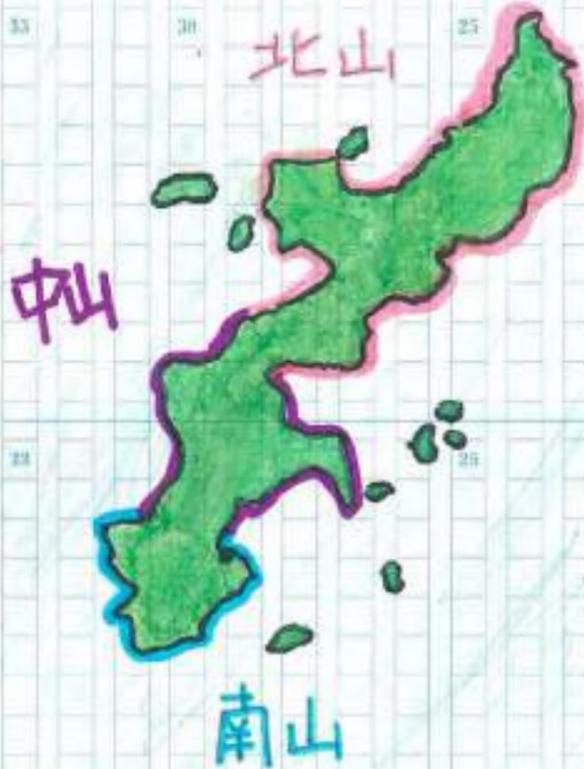
たが、この時代は、たともいえるでしょう。

たがこの時代も長くは続きません。

たが、この時代も長くは続きません。

## 戦国の世の到来

は続きます。



## 三山の王

王の珠、山の珠、三の珠、たて、水いた、さつし、記に載、ト与揚、当たり、史、か、歴な、のく鐘、明亡世、山、国与中、中た、のし書、時位史、当即歴、【の】

南山家度 汪応度  
中山家度 察度(1350~1395) 武寧(1395~1406)  
北山家度 茂(1322~1394) 瑞

# 護佐丸阿麻和利の乱



王府に匹敵する力を持、ていた護佐丸、阿麻和利が同じ年に立て続けに死んだ大事件が「護佐丸、阿麻和利の乱」

正史では全て、逸をく阿麻和利の仕業だ、たとい銀をわけていりますが、実はこの大事件は、

**金丸** がすべての黒幕だ、たのかも?

あくまで一つの説です。

国王の側近として尚書王を操り、二人大勢力とある護佐丸、阿麻和利の失態を画策したといふのです、それは、別の見方をするとさうはくを取り王府を支えるためだ、たことも出来ます。

しかし、怪しいのは、その後の歴史です、尚書王の死後、王位をついだ尚徳との確執し、阿麻和利の死後、た尚徳との急死とクーパー。そしてついに王位についた金丸。

またその時、かつて共に尚書王に仕えていた鬼大城を討伐していることが決定的です。

護佐丸は、阿麻和利が討ち、阿麻和利は鬼大城が討ち、そして鬼大城は金丸が討、ているのです。



護佐丸くん

球たつ帰、取しオ今

に、ム伝ののど

は今の城、水

、帰高路と藤トカ

焼伝がのうだ

物城発ト辰材を

な路揺ラに計考

とで謂のつと、元

品は直歯かしてら

物、ては、ていれ

以ト見、て使たて

外ラッ、い、い、

海歯、い、い、

外看て、た、う

の里い、た、で

動城ま、す

物路す、

モ、

逸は、

水、

、

り階、

ま城、

水、

、

、

、



山崎ふね船 進貢船

# 中山の接司

中城小 6年1組

## 「青年」 「ござまる」 「腰」



優しくてゆづかし  
な人  
・ござまるが使っている  
ぶきは**腰当**です。

この火矢は、中国式の  
火包。3つの鉄の筒に  
火薬と弾を詰めて連続  
発射します。うち終え  
たらこんぼうとして使  
いました。

### 【腹当ての鎧】

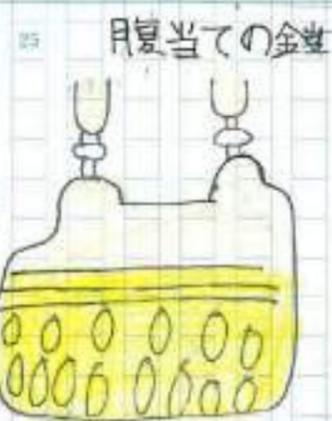
日本様式のもので、  
上半身の前だけを守る  
軽装備の防具です。

### 【胴衣】

下着の上部分です。

### 【袴】

下着は、上下のハ  
ツに分かれています。



### 【たま】

古琉球の人はハタシ  
かーはん的でした。  
高温多湿の沖縄ではく  
つをはくともムしてしま  
うからい、はん的には  
たし生活をしていた。

着物のすそを上げる  
ため、奥にヒモを結び  
2段になっています。

## 「大人」



琉球戦国 琉球伝 P42

護佐丸は、いろんな  
から信来や愛されてい  
る人ということか、  
思っています。

### 【かんざし】

獅子の飾り部分が金、  
茎部分が銀。  
現存する三司官の池  
城家伝来のかんざしモ  
デル。琉球製

琉球とくしのかわ梨。  
当時は頭の片側に結う  
やり方でした。

### 【カタカシラ】

龍の刺しゅうかざれ  
た羽織り。

### 【大帯】

金色をしていて、と  
ても上品に作られてい  
る。

### 【足袋】

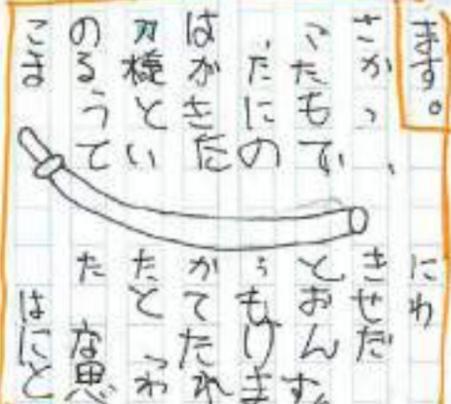
暑い沖縄でも、身分の  
高い者は、ぎしきや正  
装では、はいたようにで  
す。

暑いに沖縄でも、身分の  
高い者は、ぎしきや正  
装では、はいたようにで  
す。

### 【日本刀】

打刃と脇差し。

当時の琉球人は常に大  
小2本の刀をさしてい  
ます。



### 【かんざし】

かんざし



琉球戦国 琉球伝 P42

### 【城で見た3通】

やじり・刀の部品  
かぶこの部品  
よろいの部品

弾 上：銅製  
下：石製

火矢ー複製品など

いろいろは期が経た  
見つか、ていず。

また他にもうま、て  
いるかもしれない。

# 護佐丸と阿麻和利

護佐丸は妻と二つの  
子ともともに自決し  
ますか、男の子の志ん  
功一人が、乳母によ、  
て助け出されます。

のちに第二尚氏の時代  
になるとこの生き残り  
た男の子は、護佐丸の  
子ということ尚田王  
によ、て特別に目をか  
けられるようになりま  
した。

そして成長して大人に  
なると、王府の高宮に  
なります。

以後、その子孫は、琉  
球の士族の中にあ、て  
最もはいえいをみせま  
す。

士族は、最高の地位で  
ある三司官も、この一  
族から多く出ました。

阿麻和利の墓と伝え  
る場所は、勝連だ、  
故郷の屋敷にもなく、  
なぜか謎多にありま  
す。その理由はは、  
まわっています。



阿麻和利は、酒を  
るおけにゆきをかくし  
勝連がスリに入ります  
そして酒を飲むと集  
ま、ア接司と家司との  
前で合図をもとに武器  
を取り出し茂和隆隆司  
を討ちとりました。

こうして阿麻和利は勝  
連がスクの主とな、た  
のです。勝連は、エ  
地はせまく農業にあま  
り適しません。

阿麻和利の墓と伝え  
る場所は、勝連だ、  
故郷の屋敷にもなく、  
なぜか謎多にありま  
す。その理由はは、  
まわっています。

# グスク時代と三山統一

中城小学校  
6年1組

## グスク時代

グスク時代になると、  
控司によばれるリーダーが  
あられわれ、各地に  
グスクを築いていきま  
す。はじめのころのグ  
スクは小さなものでし  
たが、首里城のように  
大きなグスクが造られ  
るようになりました。  
このように各地で控司  
が争う中で地域がまと  
まり、琉球王国が生ま  
れます。

## 三山統一

尚巴志は武寧を討つ  
と、父親である尚思紹  
を中山の王にしました  
ここに誕生したのが第  
一尚氏王統です。  
三山に分かれていた  
琉球は、北山では怕尼  
芝・瑠・掣安知という  
王様が続き、その地を  
治めていました。  
南山では、水原度・  
汪祖・徳安知という

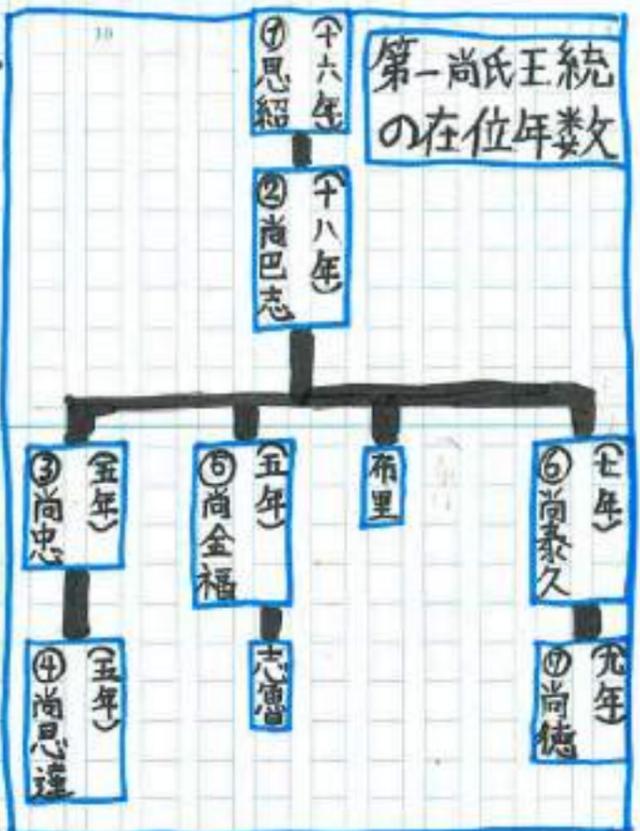
王様が続き、統治をし  
ていました。

このように三山に分  
立をしていた琉球を一  
つにまとめたのが、尚  
巴志でした。まず、1  
416年に、中山の王  
様である父・尚思紹の  
命によって、北山を攻  
め、掣安知を倒します。  
1412年には、父・尚  
思紹が亡くなり、尚  
巴志は第一尚氏王統の  
二代王になります。そ  
して1429年、つい  
に南山の他魯尊を滅ぼ  
し、三山の統一を果た  
しました。

第一尚氏王統は、初  
代の尚思紹から、二代  
尚巴志ー三代尚忠ー四  
代尚思連ー五代尚金福  
ー六代尚泰久ー七代尚  
徳と6年続いたもので  
す。



### 第一尚氏王統の在位年数



### 年表1

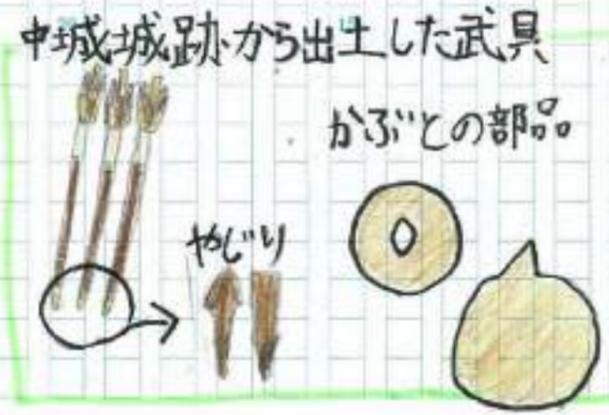
- 1402年 島添大里控司、ほろぼされる
- 1406年 中山王武寧、ほろぼされる (尚思紹中山王となる)
- 1416年 北山王掣安知、ほろぼされる
- 1422年 尚巴志中山王に即位 (尚思紹没)
- 1429年 南山王他魯尊、ほろぼされる (三山統一)

尚巴志王は、息子、  
越来按司の妻に護佐丸  
のむすめを迎えるなど  
関係を深めていきまし  
た。三山統一後、尚巴  
志王によって、護佐丸  
を読谷から中城へ移ら  
せました。護佐丸を王  
府の近くに置くこと、  
勝連按司が王府に背む  
くことのないよう見張  
ること、背むいたとき  
はすぐに戦えるように  
備えることなどが、理  
由として伝えられてい  
ます。

北の郭を新たに造りま  
した。グスクを強化し  
西の郭で兵の訓練をし  
て、勝連に備えたと伝  
えられています。  
しかし、1458年、  
護佐丸が兵を訓練し  
ているのは王府を討つ  
ためだと勝連按司阿  
麻和利が第一尚氏王統  
第6代尚泰久王に、う  
その進言をしました。  
それを受け入れた尚泰  
久王は、護佐丸を討つ  
よう、阿麻和利に命令  
します。

### 年表2

1300年代中ごろ  
先中城按司の初代が台  
グスクに居城をかまえ  
中城グスクを築き始め  
ると伝わる。先中城按  
司の一族が数世代にわ  
たって、一の郭、二の  
郭、西の郭、南の郭を  
造ると考えられている。  
1440年  
護佐丸、中城に移る。



丸は、阿麻和利により  
自害に追い込まれたと  
伝えられています。後  
で護佐丸に王府を討つ  
つもりがなかったこと  
を知った尚泰久は、こ  
とも悲しみ、自らのあ  
やまちをなげいたとも  
伝えられています。

# グスク時代と三山時代

## 三山時代 三山の統一

三山時代の十四世紀になると、各地の押司の中から強大な力を持つ押司が現れ、沖縄島とそのまわりの島をほしいに三つの大きな勢力に分けられていきます。当時の中国の記録は、これを「三山」といっていました。

三山はそれぞれの王を立て、今帰仁グスク浦之エグスク、島尻大里グスクに住み、まわりの押司と連合していました。三山は北から北山、中山、南山とよばれ対立していましたが、アスク時代の中でもこの3つが争い、統率が統一されるまでの時代を三山時代といえます。

北山をせめる中山の兵は、浦之エグスク、羽地押司を中心とした正面から、いえ東押司、読谷押司が裏から今帰仁グスクをせめました。

北山王、豊申知は勇ましくて武力に優れは王で、こうげきを防いでいきます。なかなかのこうげきの進まないう中山軍は、豊申知の部下、大原が来切るような計略をたてます。

大原は、城外に豊申知をききよめ、自分ちがせをてました。裏切られたことを知った豊申知は、大原をあ、という間に切りふせ、やり神として信がれぬいつたきのれい石を切りつけ自ら返す力で首をはねて果てました。れい石は切りつけた刀、川にすこられましたが中山の宝になった。



北山  
1322年  
1395年  
豊申知(1401年)

中山  
1350年  
武ねい(1396年)

南山  
1377年  
汪応祖(1403年)  
他魯魯(1415年)

尚泰久が即位する前から、有力押司として王府に任えていた護佐丸は、あまわりにより自害に看こまれると伝えられています。

護佐丸  
1440年、護佐丸は中城に移りました。それから、王のためにこたえるために、三の郭、北の郭を新しく造りました。アスクを強化し、西の郭を訓練して、隣に備えたといえられています。

年表  
1300年代のころ  
先中城押司の初代がアスクに居城をかまえ中城グスクをまきまきあげると伝わる。先中城押司の一族に数世代にわたって、一の郭、二の郭、西の郭、南の郭をつくると考えられています。

「護佐丸が兵は訓練しているのは王府のためだ」と勝連押司あまわりが第一尚氏王統第6代尚泰久王にうその進言をいいました。それを受け入れた尚泰久王は護佐丸を討つようあまわりに命令します。

このあまわりもすめを妻として親せき同士でした。

尚泰久が即位する前から、有力押司として王府に任えていた護佐丸は、あまわりにより自害に看こまれると伝えられています。

1440年代ころ  
護佐丸、中城に移る。三の郭、北の郭をつくり、アスクを完成させると伝わる。



護佐丸の墓



千代  
金丸  
このことから、波の天下統一のは業がはじまります。

このあまわりもすめを妻として親せき同士でした。

1458年代ころ  
尚泰久に命じられたあまわりにせめられ、護佐丸、自害すると伝わる。

# 尚巴志

## 新聞

中城小學校  
6年

### 尚巴志誕生

一三七二年、佐敷間切で誕生しました。

尚巴志は、心が広くて、志も高く、たぐいまれなる才能を持って、いたといわれています。

### 佐敷按司になつた尚巴志

尚巴志は、佐敷按司になると、すぐさま南山最勝の島添大里按司を倒して、その名を琉球中に轟かせ、一四〇六年には浦添グスクの中山王・武寧も滅ぼして、父の思紹を中山王につけました。



### 思紹が中山王となつた

那覇久米村の華人たちとの協力関係がみられました。王・徳興とつた久米村の副リーダーたちを取り立て、王相という役職につかせ、王に次ぐ立場として若やくさせます。

港邊都市の那覇に住む彼らは、新たに合戦してきた思紹・尚巴志と結びつき、旧勢力の武寧を倒して中山王につける手助けをするこゝとで、王政らがひきいる久米村も交易による繁栄が約束されました。

これで尚巴志は、心強いブレーン(頭脳)を得ることができました。中山の拠点(キョウ)を浦添グスクから首里城へと移し、王都周辺の整備にも着手しました。

首里城と周辺の都市整備には、華人たちが深くかかわりました。

### 勢いを増した尚巴志

南山最勝の中山を得て、那覇の久米村を味方につけることになり、ますます勢いを増した尚巴志は、一四十六年に北山王の父・安和を攻めてこれを滅ぼしました。



常に父の思紹を立てていた尚巴志ですが、一四二一年に思紹が亡くなると、中山王として一四二五年に明から冊封(承認)されました。

そして一四二九年、ほそぼそと続いていた南

山の王・徳興を滅ぼし、ついに中山を統一して、中におさめ、天下統一の大事業を成すことになりました。

尚巴志は仏教も深く信仰していました。

「十刹」という王府公認の十カ寺を建て、また第一尚氏の王の印が人からは「海印」という仏教用語が刻んでありました。皇統のすゝめを知らしめる仏の知恵」という意味です。

ところが尚巴志と徳興とのつながりは強く、一四三六年に尚巴志は徳興とともに中国の天師道という道教の教団に、お守りのマダを求めていますが、そのマダが届いた際には、二人で殺された、と述べられているのです。

徳興の影響で尚巴志は道教の信者にもなったのです。

そして一四三八年、尚巴志の病状が悪化した時にも、徳興は天師道に回復のためのマダをたのんでいます。

しかしそれもたやすく、尚巴志は一四三九年に死しました。

### 尚巴志の死後

尚巴志の死後、子の尚忠が王位についたから第一尚氏王統最後の尚徳王まで、459年間で王が交代してしまいました。

度重なる王の交代で、国におよぼす王の権力を高めることはできませんでした。

### 志魚・布里の乱

第五代尚金福の死後、金福王の子志魚と金福王の弟の布里が、父の王をめぐって争いました。

志魚につく家臣と布里につく家臣に分かれた首里城の一部を焼失するほど大きなものとなりました。

この戦いで、中国から与えられた王印(鍍金銀印)もとけてなくなつてしまいました。

さらにも王位につくことおこせませんでした。王府を二分する大きな争いはやり、まだ王府が安定していないことを地方の按司に示すことになりました。

かかれらに代わって主となつたのは、尚察久でした。

尚察久は、中国皇帝に王となるための冊封と、なくならしてしまつた王印を与えるために求めました。尚察久は王の権力を高め、王国の安定のために努力しました。

### 感想

私は、琉球の按司の中でも、尚巴志と、父の思紹が、とてもすごいと思います。

尚巴志は、父の思紹のことも常に支えていて、父が亡くなった後も、尚巴志が、南山王を倒し、三山をすべておさめ、天下統一の大事業をなしとけていて、とてもすごいなと思います。

このようにして倒れたのか不思議に思います。

# チャレンジノート

## 1 ウフガー

昔は、  
から水をくんでいた。北の郭  
の中にある。

●しょうかいしたいことのイラストをかいてみよう!



布づみ	
相方づみ	
野面づみ	

しょうかい  
したいこと

ベスト

## 3

## 3 石づみ

野面づみ、相方づみ、布づみで、  
3しゅるいある。

## 2 護佐丸

山田グスクで生まれました。座喜味  
グスクと中城グスクの二つの世

界遺産をつくらせた「グスクづくりの名人」

### つくってみての感想

クイズを考えるのが楽しかった。理由は、むずかしい問題を考えて、みんながなやんでいる所を見たいからです。



### 学習クイズ

Q

護佐丸は、琉球の王を守るため首里城と、どこの近くにうつろふことになったのでしょうか？

答え

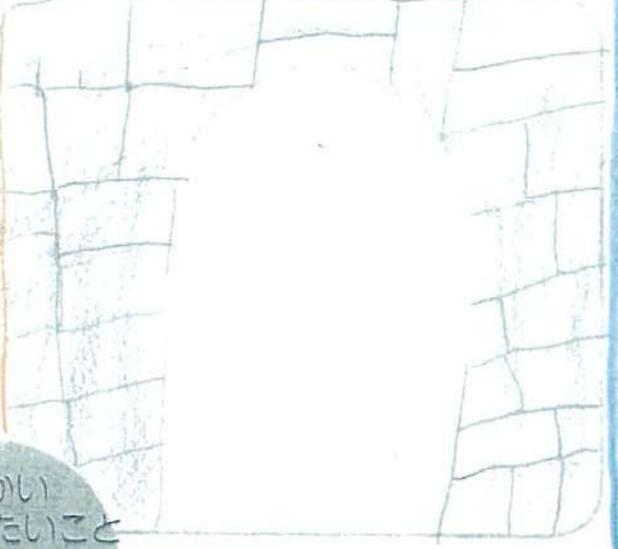
(勝連グスク)

3年 / 組 7番  
 (名前) 国富 瑛大

●しょうかいしたいことのイラストをかいてみよう!

### 1 アーチ門

東にむかっていたら、  
 いられた。ペリー  
 たんけんたい一行  
 がエジプト並とひ  
 うした。細かい所まで  
 できています。アーチ  
 がいとわき美しんど  
 す。



しょうかい  
 したいこと  
 ベスト 3

### 2 大井戸

北の郭にある大井戸へ  
 カスガリがあります。西  
 の郭には、ミートウ  
 ガーという所があ  
 ります。そこで昔は、  
 水をくんでいました。  
 中城城跡の水は、流き  
 せうかいがんから取ら  
 れています。

### 3 石づみ

石づみは、五しろい  
 あって、うは野面づ  
 み。二つ目は、布づみ  
 三つ目は、あいかたづみ  
 です。づみがたには、え  
 れぞれちがうくふう  
 をしてつまれています。

### つくってみての感想

この新聞でまた「周  
 べ」でなかつたことが三  
 つも書いて、よかつた  
 です。



### 学習クイズ

Q

中城城跡は、だれが  
 作ったでしょう?

答え

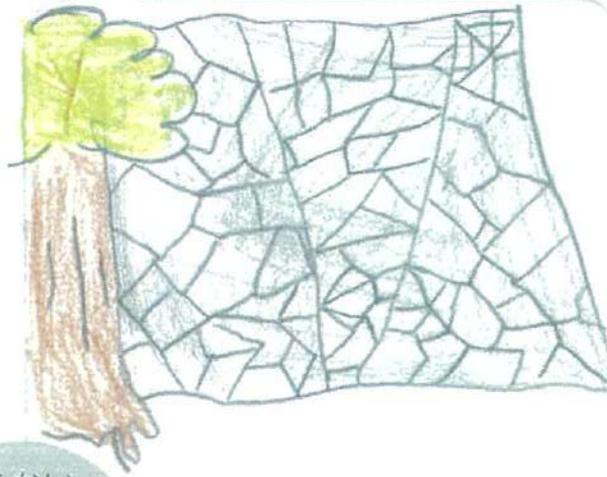
(中城城跡は、  
 中城城跡)

(

1 北の郭

ミートウー  
 ガーとよばれ  
 る二つの戸  
 がある。

●しょうかいしたいことのイラストをかいてみよう!



しょうかい  
 したいこと

ベスト

3

2 一の郭

中城城あと  
 でもっとも広  
 い一の郭。

3 三の郭

石づみ法の  
 日取も進んだ  
 あり方づみ。

3年 3組 3番  
 (名前) リハス、カエエ、ンジエル

つくってみての感想

ござ丸は、ござきみ  
 城も中城城あと  
 もつくっていることを  
 はじめてしりました。



学習クイズ

答え

(北の郭にあるウズガ)

Q

ござ丸とまるたちは、  
 どこがら水をくんで  
 いたでしょうか。

1 兵場のくん練場所

●しょうかいしたいことのイラストをかいてみよう!

兵馬のくん練をした。

ため、西のかくで

たたかいにえなえる

あまわりとの

しょうかい  
したいこと



ベスト

3

2 石の色

色とろ色ある。

はい色、おうか

石の色は、白色、

3 ごさ丸のせいかく

げた優しい人だった。

鉄のくわなどをあ

農家の人たちに

ごさまるは、

つくってみての感想

た。くったことが分かった。  
ごさ丸は、いろいろ  
考えてお城をつ



学習クイズ

答え

(神がいると信じられていた)

Q 南のかくにはくた

か島に祈る場所  
があります。なぜ、  
くたか島に向って祈る  
のでしょうか。

3年 3組 6番  
(名前) 目玉心堅 優愛



# ごさまる①

瀬川

1ねん 1くみ なまえ

ごさまるってどんなひと?

3刀かしのこのかき  
をスってなかくすく  
グスクを大きく  
した人。

あいかたづみ  
やしほつたのみかた  
をいひのかでこわれ  
ないようにたてた  
人。



みんながして  
いるえらい  
人。

あまわりて  
せめられ  
た。

せしんがき  
てもくづれな  
あいかたづみをか  
んがえた人。



# ごさまる②

1ねん 1くみ なまえ



中城跡

なかぐすくぐすくってどんなところ?

あいかたづみやのすらづみのいしづみをさ  
れているはしでひろして、せかいい  
さんになっているところ。



# ごさまる③



1ねん 1くみ なまえ

ごさまるや なかくすくぐすくのことでもっとしりたいことばなにかな?

ごさまるは、とうしてさんのかきとさしたのが  
くをすく、たのかわかりたいです。



# ごさまる①

1/27

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるってどんなひと?

せかいいさんの中  
ぐすくグスクをつくら  
た  
人

なかぐすくの人たちの  
ためにはたらいた  
人



しりの望さま  
をたすけた人

ごさまるトリム  
マラソンに出  
てくるよ

おまつりに出  
てくる人

なかぐすくのキャラ  
クター(バスにも  
かかれていますよ)



# ごさまる② 1/27

1ねん 2くみ なまえ



なかぐすくぐすくってどんなところ？

さちちんがあじかつくたしろを  
ごさまるが  
大きくした。(三の郭の北の郭)  
おしろです。ごさまるのかんが  
えたいかたが  
みでつくられています。せめ  
にくてまりやちんや  
なぞあかいだん見はりだいもある



# ごさまる③ 1/27

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるや なかくすくぐすくのことでもっとしりたいことはなにか？

子どもとどきどきはあそびをして  
いたかしりた  
い。ごさまるってどん  
な人かしりた  
い。



# ごさまる③

1ねん 2くみ なまえ

1/27

ごさまるや なかくすくぐすくのことでもっとしりたいことはなにか？

なんでターフクをおどる  
ようになったのか  
しりた  
い。



# ごさまる①

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるってどんなひと？

せかいいせん  
のちんが  
あじかつくた  
しろをつ  
くた。

ちんが  
すくの人  
たのため  
には  
た  
らいた人

ごさまる  
の  
リム  
マ  
ラ  
ン  
に  
出  
て  
く  
る  
人

し  
り  
の  
王  
を  
ま  
す  
い  
た  
人

おまつりに  
出  
て  
く  
る  
人

ちんが  
すくの人  
も  
あ  
じ  
かつ  
くた  
しろ  
に  
も  
か  
か  
れ  
て  
る  
人



# ごさまる②

1ねん 2くみ なまえ



なかぐすくぐすくってどんなところ？

ごさまるが  
あじかつくた  
しろを  
ご  
さ  
まる  
が  
大  
き  
く  
し  
た  
に  
三  
の  
郭  
北  
の  
郭  
お  
し  
ろ  
で  
す。  
ご  
さ  
ま  
る  
の  
か  
ん  
が  
え  
たい  
か  
た  
が  
み  
で  
つ  
く  
ら  
れ  
て  
い  
ま  
す。





# ごさまる③

1/27  
(月)

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるや なかくすくすくのごことで もっとしりたいことはなにかな？

ごさまるが何の事をするか  
もっとしりたい。



# ごさまる③

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるや なかくすくすくのごことで もっとしりたいことはなにかな？

何でターナーアーチのおどりはち  
やうごくのおどりに日本にき  
てるかしたい。



# ごさまる①

1/27

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるってどんなひと？

せかいのいさんのの  
スリをつけた人

中ぐすくの人たち  
のためにはたり  
いた人。

しりの王さまを  
たすけた人。

ごさまるトリムマ  
ラッソに出てる  
よ。

おまつりに出て  
くる人。

中ぐすくのキャラク  
ター(バスにもかかれ  
てるよ)



# ごさまる②

1/27

1ねん 2くみ なまえ



なかくすくすくってどんなところ？

ごさまるがつくつていたところさち中ぐす  
くあいがつくつたしろをごさまるがたきし  
(三のかくぎたのかく)おしうてそごさ  
まるのかんかえかたのあいがたずみでつくられて  
います。せめにくくてまもりやあ、正んおなるのかいた



# ごさまる③

1/27

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるや なかくすくすくのごことで もっとしりたいことはなにかな？

ごさまるがどんなふうにごさまるにせいち  
ようしたかをしりたいです。



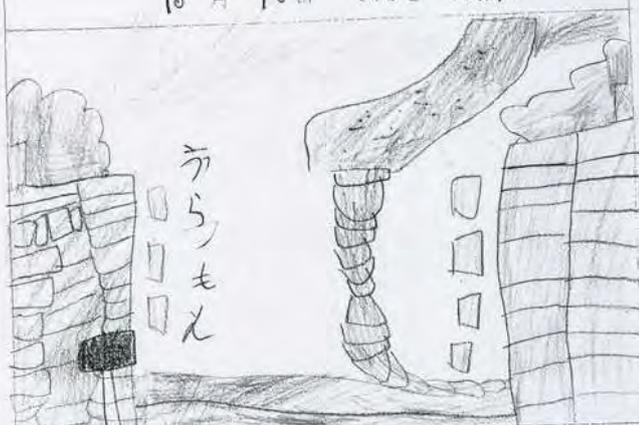
# ごさまる③

1ねん 2くみ なまえ

ごさまるや なかくすくすくのごことで もっとしりたいことはなにかな？

ターナーアーチが中ぐくからおきなわにどん  
なふうにつたわったかをしりたいです。

10月10日 てんき(はれ)

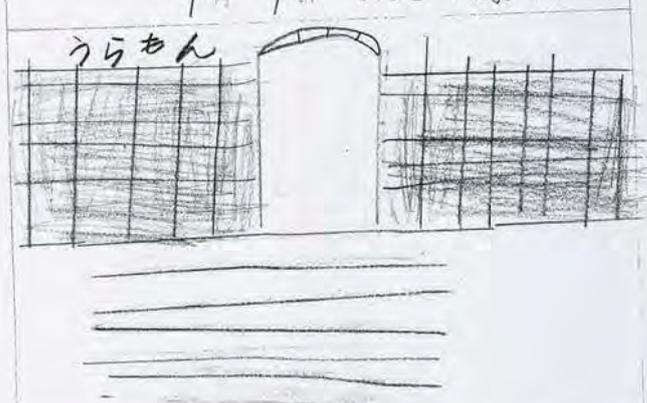


うらんもえ

一年 二  
なかくすぐくがスクけんかく  
きようながくすぐくがスク  
けんかくにいったよ。  
いろんなことをおし  
えてくれたよ。パンフ  
レットとガイドのなかを  
らさんにみちをあんが  
いしてもらったよ。火の  
みすがたいせつたよ。  
ごさまるか、かんかえた  
あいかたのみのつみかた  
ま。ごめんせいこはてもい

十月十日 てんき(はれ)

うらん



一年 二  
ぐすぐけんかく  
きようがイトのな  
かむらさんにあんが  
いしてもらったよ。  
なぞのかいだんも  
あだよ。だかけいの  
つみかたがあだよ。  
ぬのつみもあだよ。  
のづらづみもあだよ。  
いろんなつみかたあ  
だよ。うらんつみ  
は、おしりちやんといい

十月十日 てんき(はれ)



おん

一年 二  
なかくすぐくけんかく  
きようながくすぐく  
いきました。さいしにかみし  
ばいをみました。おもし  
ろかったです。つぎにか  
イトのながむらさんにあ  
んないしをもらいました。り  
ろんなかたちのかし  
つまれています。五か  
けい六かけいのいし  
もみつけました。またぞ  
くといきたい

10月10日 てんき(☀)



か

一年 2  
ぐすぐけんかく  
きようがいのナカム  
マさんにあんないして  
もらいました。いろん  
なところがあつてんき  
うになりました。した  
をみてみたらすんこ  
くたかくてちよとこわ  
くなりしました。けといし  
づみとかむかしは火と  
水をだいにしたこと  
がわかりました。

十月三日 てんき (はれ)

一年 二歳

ごせまるとしよかん  
 10月3か、ごせまるとしよ  
 かんにいきました。いろいろ  
 なたなことをおしえても  
 らてたのしかったです。  
 火事もありませんでした。しし  
 んもいはいりました。  
 おかしのぼうしもか  
 びりました。たのしかった  
 です。またいきたいです。  
 す。うれしうにほつしを  
 かぶっていたね。よき思い出です。

10月 10日 てんき (はれ)

一年 二歳

中々すくしようにしたよ  
 キョウ、一ねんせいみんな  
 でながグスクはうへい  
 ました。がいとんのおなま  
 キーもしせんせいです。  
 さいしよ、いよまるのかみほ  
 をみました。なかグスクは  
 は、せれいでもむしが、ばい  
 だ。せみもなえい、ました。また  
 きたいです。  
 グスクとてんきのことか  
 わかたかな?

10月 3日 てんき (はれ)

一年 三歳

わたしのしりとしよかん  
 オキ、うーごせまるとしよ  
 かんにいきました。いろいろ  
 なたなことをおしえても  
 らてたのしかったです。  
 わたしは、いちばんたのし  
 かったのは、いすくのい  
 しのばするです。  
 なつきせいせいといしよ  
 かりました。  
 またがどくといきたいです。  
 ぶんぼったる

10月 3日 てんき (はれ)

一年 三歳

わたしのしりとしよかん  
 キョウ、うーごせまるとしよ  
 かんにいきました。いろいろ  
 なたなことをおしえても  
 らてたのしかったです。  
 わたしは、いちばんたのし  
 かったのは、いすくのい  
 しのばするです。  
 なつきせいせいといしよ  
 かりました。  
 またがどくといきたいです。  
 ぶんぼったる

10月 10日はでんき (はれ)



一年

3

2023

なががぐすグスタ

ながぐすくぐすくへいき

ました。たのしかたです。

がいのおたままきしもと

せんせいせんせんとせんせい

あんないをしてくれました。

けしきがすべがたです。

ふしぎながいたんカアリ

ました。またいきたいです。

ふしぎなかいたんのおはなし

よくきいているね

みんな  
さんご  
さんご  
さんご

世界いさん

山 中いすくじょうあと  
山 いすくはかせになろう

つは小学校三年一組



# 1. 中ぐすくじょう について知っていること

- しろの上に 東西南北に、てっぽうをうったための  
穴がある。
- しろの門は、一ヶたの門
- しろの石のつみかたは、ごさまるが考えた、あい
- いまでもしろをぶくげんしている。
- やう園地の前は、重カ物園だった。

# うは小学校三年一組

レの正門ハタ道サニエをまでづづいて  
ている。そを馬でまらせたがあからない。  
づづづした石が今うめたものつるつるが昔か  
らのこっているもの。いきうせかいがくが水がで  
てくる。

こさまるが、三のノカノ北のかくをいど水が  
かくほするためにほった。その水はまのみ水、あら  
もの、生活用水に使われていた。

あまたにははいしにこづからつたもつてレの外へ出  
いく。大きなものがある戸は、村々受はのこは  
女あはかだった。

今は水へのみさがすいかいたんだけど  
昔はななめだった。

正門の後ろは昔村々役はだった。

はくうちうちでかくはの赤かおらか  
見つかつた。

ほつたがかいたんが出てきた。

ポールかづいてる石は女かかいてあ  
る。

石山なのにごうけこつていないところ  
もある。

今、じやへきの石はどこから来たのはあから  
ない。かたしになっている。

石と石の間のまっすぐな線のことを見  
ていう。

世界いさん。

🏠 中ぐすくじょうあと

🏠 ぐすくはかせに  
なろうwww

→は小学校3年 | 糸目



1. 中ぐすくじょうについて知っていること。

• あいてか はしていってもんかこわ  
れないようにもんのまえにはかい  
だんがある。

• いしをつんでいてきている。

• こいさまるか作った。

• 石のつみかた・・・あいかたづみ  
ぬのつみ  
のづらづみ

• しろはむいかしゆうえんちだった

• ゆうえんちのまえはどうぶつえんだった

つは小学校三年一組

ころをこさまるか、せつどつくたわけではない。  
いまもつちをほるとまえつかうていたおち、物ん  
かある。くきはつかうていな、しをつんだだ  
け。むかしからのこっているしはつるつらして  
なおしたしはこつごうしている。けいがある  
る。はいすいこうもある。しは水かほいるすぼ  
んじみたいなかんじの石かある。氷はせんたく  
したりの人だりする。水はのぬないのむと  
かゆるなる。こさまるかつくたのはしのか  
くとせんのかく。のみ水をかくほするため。あた  
の井はむかししたいていた。石かあわなか  
たらけずっておいてた。うはえじ、かあってかみさ  
まか、しるまえはかりた。んはななぬのあるき  
から、かりた。んた。た。  
石のつみかた、のすうづみ。ぬの、あいかたづ  
むかしかくはかあった。ちようさをしたたてももの  
あとかある。はいしもある。いちば、んたか、いど  
ろにのほ、るとし、は、ま、ちかみえる。てんきか  
、し、とき、は、も、つ、み、え、る。王さまは、は、し、を、かん  
か、え、て、い、る。せ、い、で、ん、あ、と、か、だ、い、け、し、王、さ、ま、か、い、す、ん  
て、い、た。か、く、ば、の、か、わ、ら、も、あ、る。か、い、だ、い、ん、か、い、で、き、た。  
か、い、か、あ、つ、た。外、か、わ、は、た、い、ら、の、を、つ、ん、で、中、に  
こ、つ、こ、つ、し、て、い、る。の、な、う、め、い、る。ば、ん、ご、う、を、し、あ  
て、つ、ん、で、い、る。あ、い、だ、い、を、あ、け、な、い、よ、に、に、し、て、い、る。  
し、の、だ、い、く、さ、ん、を、い、る。

### 3学年 ごさまる科 報告

10月からごさまる科の学習に取り組みました。学校支援コーディネーターの比嘉先生に依頼しガイドを探してもらいました。ガイドは、中城村役場の新城卓也さんです。新城さんは、中城グスクの修復に携わっており貴重なお話を聞くことができました。

中城グスクの見学後、見聞きしたことをグループ（4人）で大型新聞にまとめました。大型新聞にまとめることが初めてだったので時間がかかしましたが、分担した説明をしっかりと書くことができました。学級で発表会を行い、次に参観日を利用し保護者へむけてミニ発表会を開きました。



自分たちで相談しあって表示作りをしました。失敗もありましたがなんとかできました。



中城グスクの正門は、ハンタ道へ続いています。ハンタ道を進むと首里城へ続いています。



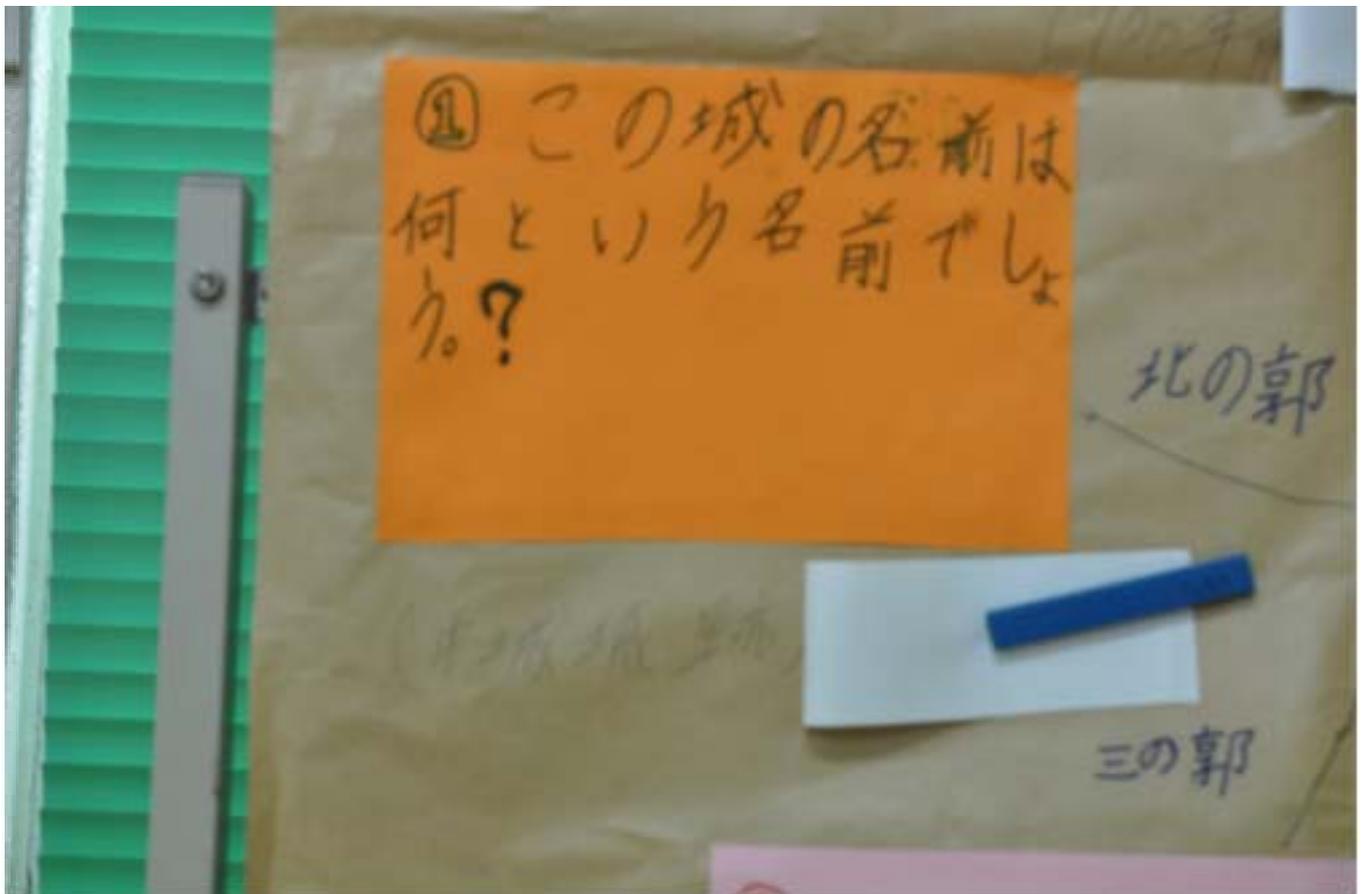
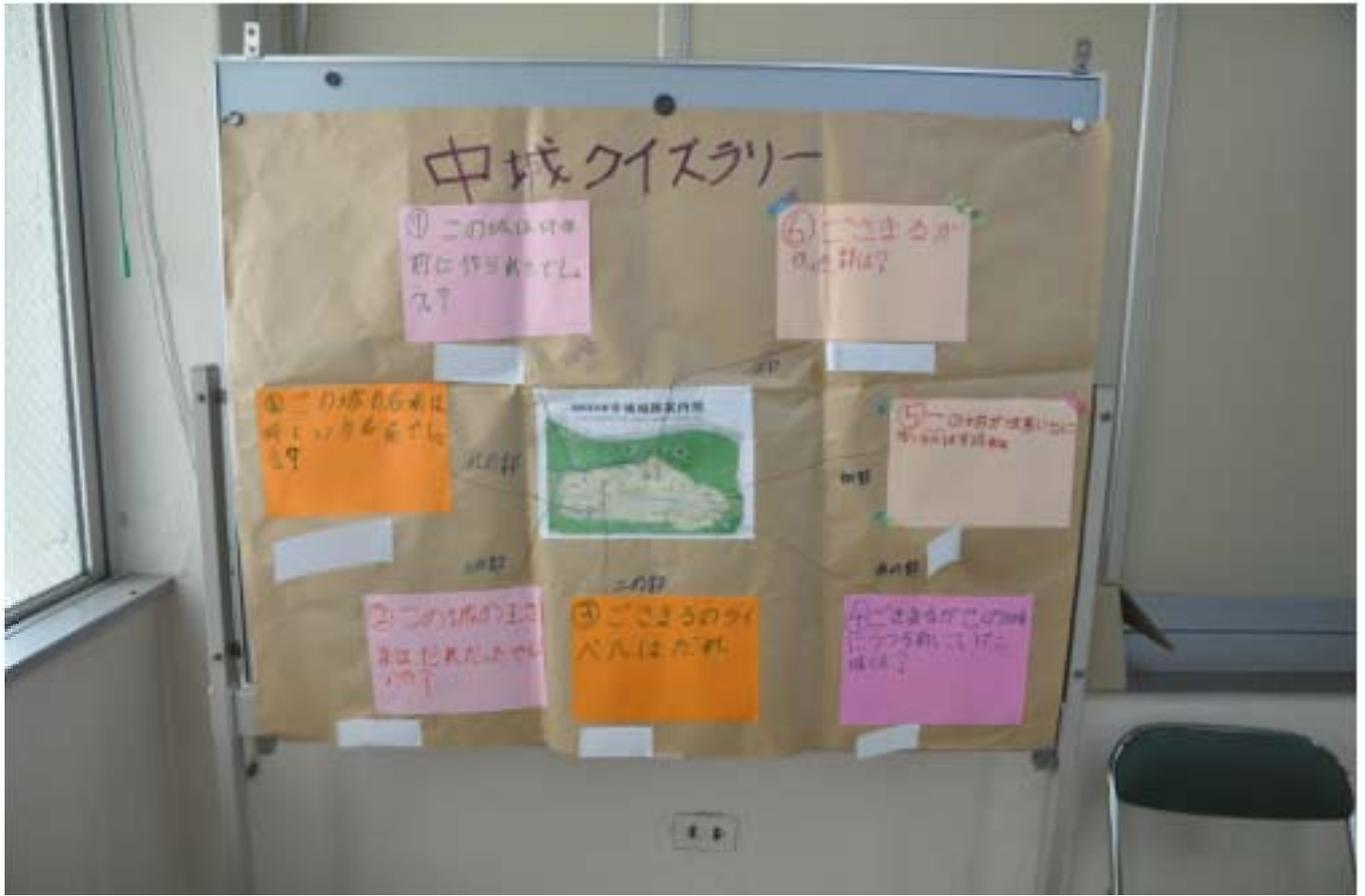
保護者にむけた発表会では、自分たちで見聞してきたことを堂々と発表できました。中城グスクが世界遺産ということで他の世界遺産にも興味を持ち始めました。

保護者のみなさんも「ごさまる科」では、どんな勉強をしているのか知るいい機会になったようです。



お父さん、お母さんの前だと少し緊張するけど本番は、上手くいきました。

今年度保護者に向けて発表できたことが成果だった。児童も発表対象が保護者なので意欲的に取り組めた。バスの手配やコーディネーターの先生との打ち合わせがスムーズにできたことがよかった。



三の郭

② この城の王さまはだれだったでしょう？

二の郭

③ ごさまのライバルはだれ

の王さま  
たでし

西の郭

④ ござまるがこの城  
にうつる前にいた  
城は？

佐田城跡

⑤ この城が世界遺産に  
なったのは平成何年

南の郭

平成12年

西の郭

⑦ この城は何年前に作られたでしょう？

(700年前)

1の部

城の名前は

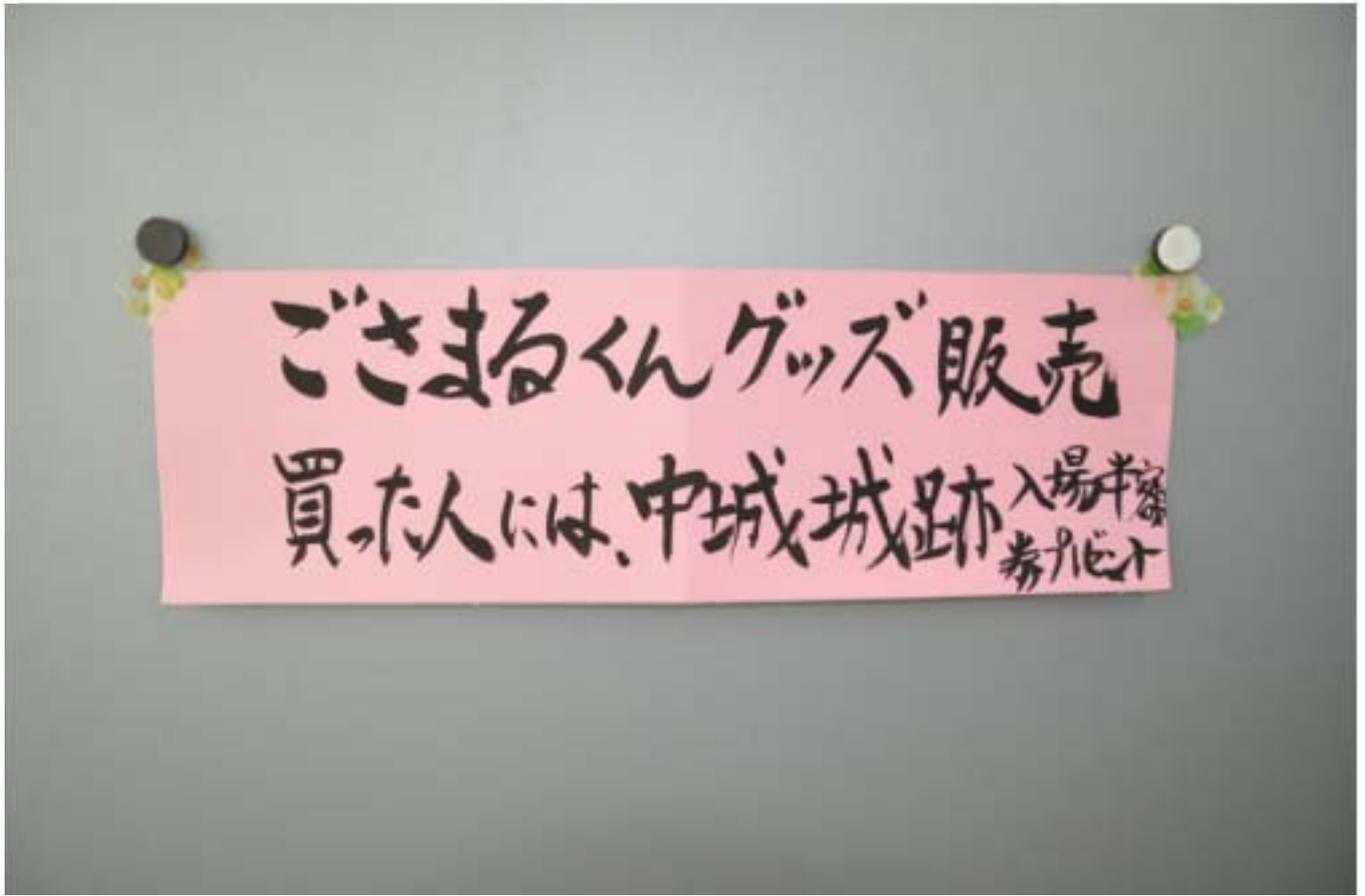
国指定史跡 中城城跡

中城城跡  
国指定史跡

中城城跡  
国指定史跡

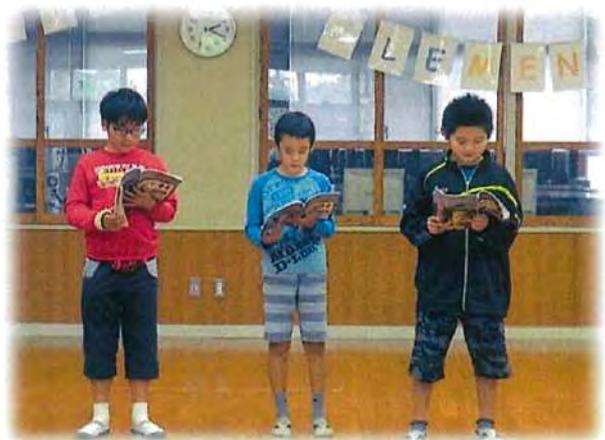
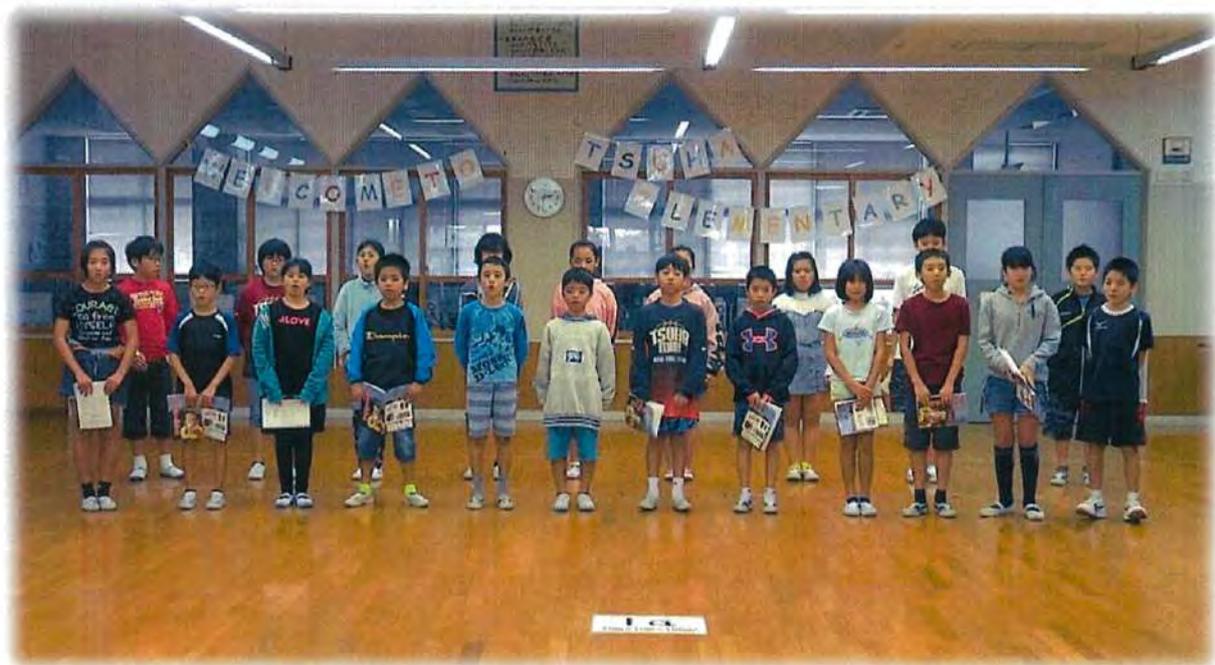
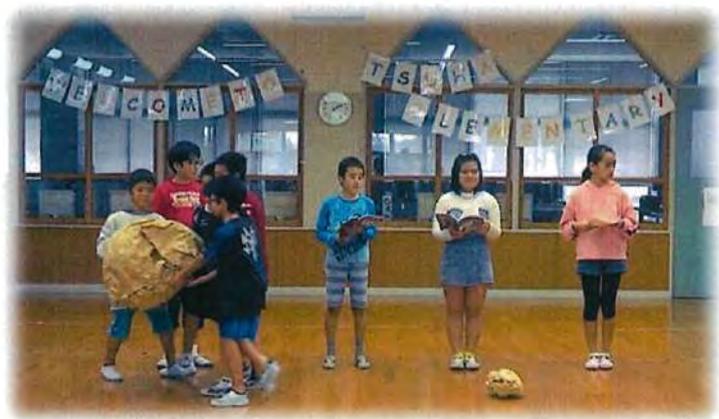
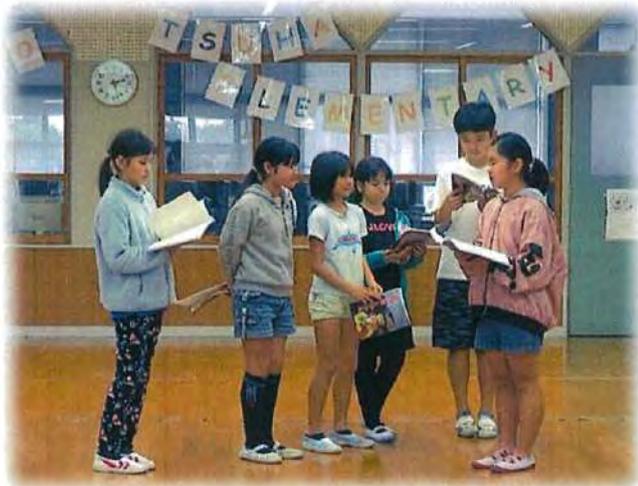
中城城跡  
国指定史跡

中城城跡  
国指定史跡





中城・ごさまる科  
「中城と護佐丸」



～5年生ごさまる科音読劇感想～

練習どおり本番もうまく演技をすることができ、首里側近Aの気持ちで表現することができました。授業参観(中城村教育の日)で母さんがほめていました。

目的にそって中城のことをよく知ることができ、それを達成することができました。一年生の前でやるときは、緊張しないで音読劇をすることができました。

授業参観日(中城村教育の日)でもうまく表現することができたが、本番はもっとうまく表現することができました。

一年生に合わせて、声もあまり速くさせないで、あと大きな声ではっきり表現することができ、音読劇もうまくやることができました。

名前：-



～5年生ごさまる科音読劇感想～

一年生にごさまるの音読げきを  
しました。私は、次良をやりました。  
私は、げきをやらず、護佐丸が民を  
守る気持ちがとても伝わりました。

授業参観では、お父さん、お母さん  
おばあちゃん、おじいちゃんなどいろいろな  
人が来ていました。おばあちゃんは、  
「声が大きかったよ」と言っていました。

立ち位置や動作、始めの言葉などを  
一週間前にやり、できるか、とても  
心配していました。当日は、赤ちゃん、  
石、などを作りとてもドタバタしてい  
ました。

私が演技した次良は  
心をこめて、ゆっくりは  
きり言えました。一年生は  
次へうけついでいらしてほしいです。

名前：



～5年生ごさまる科音読劇感想～

練習から土曜日と1年生への発表まで

れんしゅうのときは、舌がすべったり、くちやくちや  
だったり、だれかの役がなかったりして、たいへん  
でした。2月1日までの練習では、動きや  
フリ、いろいろなところをアレンジするのが楽しか  
たです。2月1日本番のときは、舌がすべって、しっかり  
することができませんでした。2月5日、1年生に  
発表するとき、岩や石をその日で作り、2人の赤ちゃん  
(次良のむすめウト、護佐丸の末の息子盛親)を  
作ったりして、実際、発表したときは、1日よりも、  
チームワーク感があり、道具が増えたので、  
演技がより「リアル」になったと思います。



今後の護佐丸科、琉球の

歴史では、歴史にもっと

心をこめて、もっときょうみを

もって、楽しく、もっともとなじみ

やすく学びたいです。

名前：

～5年生ごさまる科音読劇感想～

私はごさまる音読劇をしてあげたため

ごさまるはすごい人だと確信しました。

なぜなら私のえんじ(次良)のよめもごさまるに  
たすけてもらっていました。みんなのフロでもあるので  
なんでもできるヒーローだと思いました。なので

私は本当におすめがたあけられてうれしそうな(演)  
(授)をしました。中城教育の日よりもよくできたの  
でうれしかったです。そしてみてもらった人達にも

ごさまるのすごさを伝えられたのかなと思いました。  
もっといろいろな人にごさまるのことを

中城のことをいっはい知ってほしいと思います。

そして自分はごさまる科音読劇をしたこと

によって音読が上手になった

気がします。そして中城とごさまる  
のことをもっと知って、このことを  
伝えてきたらいいと思ひま  
せう。

名前：



たい  
です。  
一年  
二  
く  
み  
ト

ぼしをまなと あ<sup>ヤ</sup>  
くた思しにがほりん 五  
も。つたやあ<sup>カ</sup>くがろ年  
五とて。さ<sup>リ</sup>はと<sup>ウ</sup>生  
年てか<sup>ゴ</sup>しま<sup>ゴ</sup>の  
生もん<sup>サ</sup>い<sup>シ</sup>さ<sup>マ</sup>お  
にお<sup>バ</sup>ま<sup>人</sup>た<sup>。</sup>ざ<sup>イ</sup>げ<sup>イ</sup>  
なも<sup>ツ</sup>る<sup>ダ</sup>。る<sup>イ</sup>ま<sup>キ</sup>い  
つした<sup>カ</sup>つ<sup>。</sup>の<sup>マ</sup>を<sup>チ</sup>  
た<sup>。</sup>ろ<sup>の</sup>村<sup>。</sup>た<sup>。</sup>の<sup>。</sup>ま<sup>。</sup>い<sup>。</sup>ろ<sup>。</sup>見<sup>。</sup>せん<sup>。</sup>  
ら<sup>。</sup>か<sup>。</sup>つ<sup>。</sup>あ<sup>。</sup>人<sup>。</sup>が<sup>。</sup>る<sup>。</sup>い<sup>。</sup>ろ<sup>。</sup>て<sup>。</sup>お  
つた<sup>。</sup>か<sup>。</sup>の<sup>。</sup>あ<sup>。</sup>か<sup>。</sup>ろ<sup>。</sup>く<sup>。</sup>お  
て<sup>。</sup>で<sup>。</sup>り<sup>。</sup>こ<sup>。</sup>か<sup>。</sup>こ<sup>。</sup>な<sup>。</sup>れ<sup>。</sup>え<sup>。</sup>  
み<sup>。</sup>す<sup>。</sup>ま<sup>。</sup>と<sup>。</sup>り<sup>。</sup>ん<sup>。</sup>こ<sup>。</sup>て<sup>。</sup>ち

思  
い  
ま  
し  
た。

一  
の  
二

た　と　り　だ　↑　↑　五  
ら　そ　た　も　と　こ　あ　↑　や　年  
　　思　し　い　　思　さ　り　ん　生  
ろ　だ　て　な　と　だ　ま　が　ろ　の  
う　　あ　　と　　る　　と　　う　　の  
と　　ほ　五　と　　こ　　が　　う　　と　　お  
く　　く　年　思　　さ　　か　　ご　　く　　に  
げ　も　年　だ　　ま　　こ　　ざ　　げ　　い  
き　　か　　か　　る　　ん　　い　　き　　ち  
を　五　す　　の　　な　　ま　　見　　ヤ  
　　年　　と　　こ　　や　　す　　せ　　ん  
　　生　　こ　　と　　さ　　。　　て　　お  
ろ　　に　　い　　を　　し　　く　　ね  
う　　な　　な　　　　い　　れ　　え  
と　　あ　　　　　し　　人　　て　　ち

→  
ざ  
い  
ま  
す  
。  
一  
年  
之  
組

お	げ	ほ	て	う	と	は	り	ん	
ね	き	く	も	ず	思	つ	が	ち	五
え	を	も	や	に	い	ひ	と	う	年
さ	が	五	さ	な	ま	よ	う	ど	生
ん	ん	年	し	り	し	う	ご	く	の
ほ	ば	生	い	た	た	す	ざ	げ	お
ん	り	に	い	。	る	い	き	に	
と	ま	な	て	で	ほ	の	ま	を	い
う	す	。	思	す	く	が	し	見	ち
に		た	わ	。	も	と	た	せ	ゃ
あ	お	ら	な	ご	ご	て		て	ん
り	に	ろ	が	さ	人	も	お	く	お
が	い	う	た	丸	な	す	ほ	れ	ね
と	さ	ど	で	は	じ	ご	え	て	え
う	ん	く	す	と	よ	い	て	あ	さ

「中城城あとのきせき」ペリーたんけんたい

わたしは、中城城あとのきせきと、ペリーたんけんたいについてお話しします。中城城あとのきせきとは、この穴のことです。

この穴は、千九百四十五年の四月のいっしゅうごんに上旬に、ときからかくれるために、日本くんが空けたものだそうです。

と申までほめて、ここにかくれようとしていたけれど、南に移動するよう命令されて

そのままのこしておいたそうです。

日本くんが、南に移動したおかげで、中城城あとは、はくたんにもあたらずに、今でもそのままの形でのこされているのです。

それで、「中城城あとのきせき」と言われています。

次に、ペリーたんけんたいについてお話しします。

千八百五十三年に、中城城あとに来たアメリカのペリーたんけんたいは、調査を行いました。

した。そして、

一 ようさいのしさいは、石<sup>せうかい</sup>灰<sup>い</sup>岩<sup>がん</sup>であり、その  
 せきそうけんろくは、しよ<sup>し</sup>う<sup>う</sup>さん<sup>さん</sup>す<sup>す</sup>べ<sup>べ</sup>き<sup>き</sup>もの  
 であ<sup>あ</sup>た<sup>た</sup>。石<sup>いし</sup>は、非<sup>ひ</sup>じ<sup>じ</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>に<sup>に</sup>注<sup>ちゆ</sup>意<sup>い</sup>深<sup>しん</sup>く<sup>く</sup>き<sup>き</sup>ざ<sup>ざ</sup>ま  
 れて、つ<sup>つ</sup>な<sup>な</sup>ぎ<sup>ぎ</sup>合<sup>あ</sup>わ<sup>わ</sup>せ<sup>せ</sup>ら<sup>ら</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>、し<sup>し</sup>っ<sup>っ</sup>く  
 い<sup>い</sup>も<sup>も</sup>セ<sup>セ</sup>メ<sup>メ</sup>ン<sup>ン</sup>ト<sup>ト</sup>も<sup>も</sup>何<sup>なに</sup>も<sup>も</sup>用<sup>もち</sup>い<sup>い</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>が<sup>が</sup>、こ<sup>こ</sup>の  
 工<sup>こう</sup>事<sup>じ</sup>の<sup>の</sup>たい<sup>たい</sup>久<sup>きう</sup>せ<sup>せい</sup>い<sup>い</sup>を<sup>を</sup>そ<sup>そ</sup>こ<sup>こ</sup>な<sup>な</sup>う<sup>う</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>に<sup>に</sup>も<sup>も</sup>思<sup>おも</sup>わ<sup>わ</sup>な  
 か<sup>か</sup>つ<sup>つ</sup>た<sup>た</sup>。

と記<sup>き</sup>し、中<sup>ちゆう</sup>城<sup>じやう</sup>城<sup>じやう</sup>あ<sup>あ</sup>との<sup>の</sup>す<sup>す</sup>は<sup>は</sup>ら<sup>ら</sup>し<sup>し</sup>を<sup>を</sup>た<sup>た</sup>た<sup>た</sup>え<sup>え</sup>て  
 いる<sup>い</sup>る<sup>る</sup>そ<sup>そ</sup>う<sup>う</sup>で<sup>で</sup>す。

わ<sup>わ</sup>た<sup>た</sup>し<sup>し</sup>は、中<sup>ちゆう</sup>城<sup>じやう</sup>城<sup>じやう</sup>あ<sup>あ</sup>とは、色<sup>いろ</sup>い<sup>い</sup>ろ<sup>ろ</sup>な<sup>な</sup>人<sup>ひと</sup>に<sup>に</sup>助<sup>すけ</sup>

け<sup>け</sup>ら<sup>ら</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>き<sup>き</sup>た<sup>た</sup>ん<sup>ん</sup>だ<sup>だ</sup>な<sup>な</sup>あ<sup>あ</sup>と<sup>と</sup>思<sup>おも</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>。

中城小学校

次

ーごさ丸  
 リパス 空 エンジン  
 あたしたちは、ごさ丸について調べました。  
 まずごさ丸が小さくころのことと話をします。  
 ごさ丸は、山田グスクで1300年代、145  
 8年代の間に生まれました。そのころのり  
 う球は、北山、中山、南山と三つの国に分か  
 れていました。  
 ごさ丸は、小さいころ兄のイジエ  
 ルソに連れ  
 られ、川や木で遊んでいたそうです。川では  
 魚つりをして、木では木のぼりをして遊んで  
 いたそうです。ごさ丸は、弓矢とけんも習  
 っていました。  
 にごさ丸は、しゅうはしにもつとき、よ  
 うか  
 きるように、山田グスクの石をり用して、今  
 のよみたん村に新しいグスクを作ることにし  
 ました。新しく考えられた石のつみ方のあい  
 方づみ<sup>ー</sup>を使い、グスク全体が、カーブをえ  
 がいたような星の形にすること、かんじ  
 うな作りにした、ぎき味グスクです。

ごさ丸は、もつとり、ぱなグスクにするため  
 に、北の郭と三の郭を作りしました。ごさ丸は、  
 北の郭を、相方づみで作り、三の郭も相方づ  
 みで作ったそうです。ごさ丸は、北の郭と三  
 の郭を作るために、とおくのあまみやよろん  
 からも人をよび手つたってもらって、いたそう  
 です。ごさ丸は、あまみや、よろんの入たち  
 からオニとまでよばれている、きびしい人だ  
 ったそうです。

そして、新しいグスクは、とても美しいも

のでした。これで、へい和の世の中になるも  
 のだとしんじていたそうです。

しかし、へい和は、長くはつづかなかつた

そうです。

~~あまわりが首里の王様に~~

ごさ丸が首里をせめらために、兵馬のくん練

を

とうそをついて、首里の王様がせめてき

ごさ丸は、

たたかうよりは、自けつしたほうがいい

たからです。

ニ人

り、ん

エンジェル

ハ

と言つて自けつしたそうです。首里の王様は

ござ丸かうらぎろうとしていゝると、思つてし

まうていたのです。王様にせめられて、ござ

丸といつしよに中城グスクは、もえてしまっ

ていたのです。けうきよくござ丸が中城グス

クに住んでいたのは、十八年間のことだった

そうです。ござ丸は、中城グスクを、大きく

することができました。

~~オキ~~ おきなわのえいゆうござ丸と

よばれていた。ござ丸のはかは、あ

のづみと、相方づみで作られていゝと

てもながめがいい場所だそうです。ござ

丸のはかは、中城の下のほうにあります。

ござ丸のはかにまだいけてないので、こん  
どいつてみたいです。

←エンジェル

- 字がきれい
- 色しかつってないのにとても見やすい!
- 感想がgood!

関係図がとても分かりやすく、かいてた。  
あまわり・ごさまるの乱をミニタイトルでまとめました。

護佐丸はあまり知らず守るための乱にかかわるってなと思ってた。

新聞が分かりやすくまとめられていて見やすかった。内容もよく分かった。

- 新聞のまとめかたがきれいでみやすかったです。
- 大切なことをまとめてよかったです。

関係する人物のところの図がわかりやすかった。

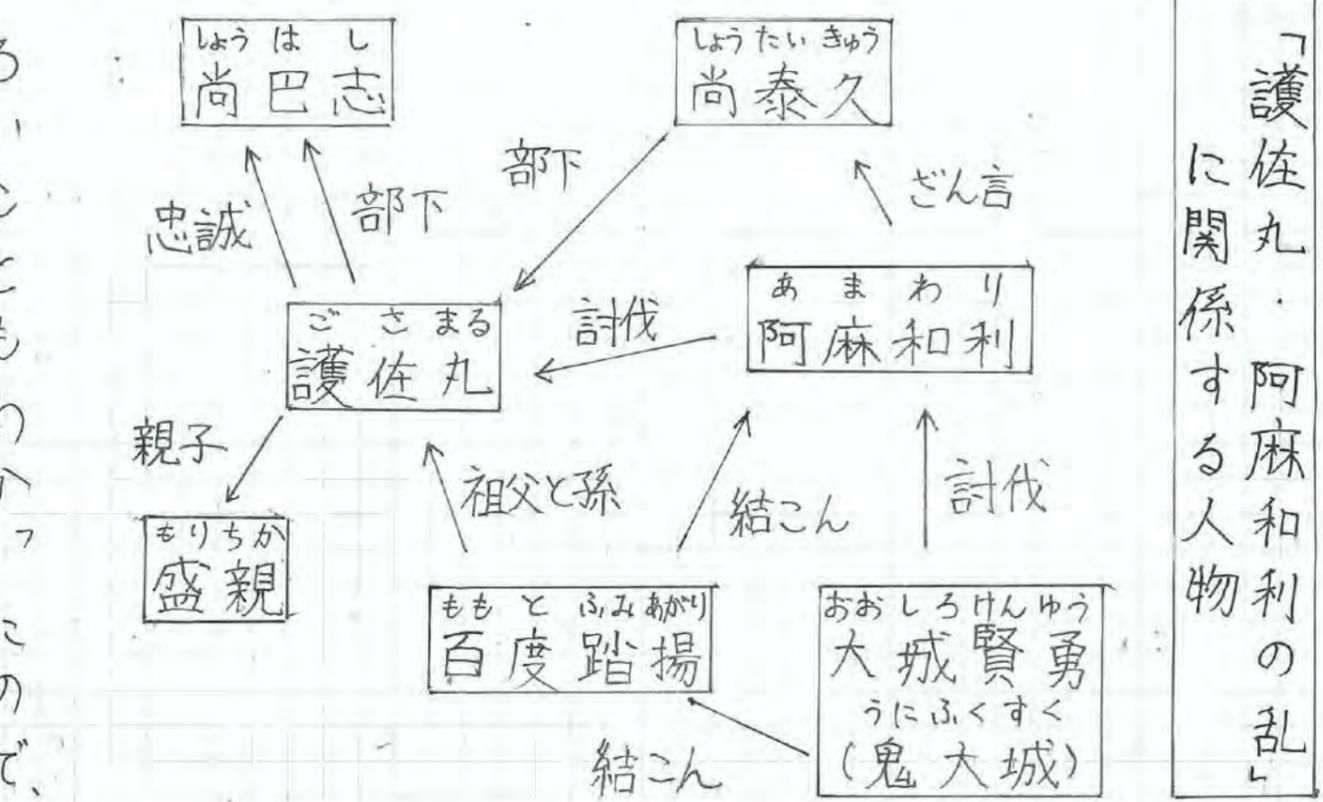
自里を守る 登て入を及の えは流逆行 阿麻護佐丸 戦の用に意を 備を抱き、首 尚泰久の せめるとき ころは、中 458年 乱 1月 令和元年 12月5日

あしとた、とてもおもしろい  
まこわ護いなこ調麻私  
あしとた、とてもおもしろい  
まこわ護いなこ調麻私  
あしとた、とてもおもしろい  
まこわ護いなこ調麻私

感想  
護佐丸はなぜ戦わなかつたの？  
護佐丸はなぜ戦わなかつたの？  
護佐丸はなぜ戦わなかつたの？

くそし、たので護佐丸は亡  
くそし、たので護佐丸は亡  
くそし、たので護佐丸は亡

急ら護佐丸の護佐丸の話は、阿麻和利  
急ら護佐丸の護佐丸の話は、阿麻和利  
急ら護佐丸の護佐丸の話は、阿麻和利



「護佐丸に関係する阿麻和利の乱」

# 護佐丸歴史

新聞

令和元年  
12月5日

## 中城の英雄 護佐丸

護佐丸は、一三九〇年ごろ、山田グスク(現在の恩納村山田)で生まれました。その後、父の後を継いで、読谷村司になりました。

尚巴志が北山をほろぼした後、護佐丸は座喜味グスクの築城をはじめました。一四二二年、護佐丸が三十三歳のとき、座喜味グスクが完成し、護佐丸は中城に移りました。一四四〇年、護佐丸は三の郭、北の郭を求め、新に造りました。

## 護佐丸と関連人物



## 護佐丸・阿麻和利の乱

阿麻和利は、尚泰久の娘、百度踏揚を妃にし、自分が王様になるうと考えました。その考えを察知し、護佐丸の訓練をいっせいで止めました。護佐丸は、阿麻和利の訓練をいっせいで止めました。護佐丸は、阿麻和利の訓練をいっせいで止めました。護佐丸は、阿麻和利の訓練をいっせいで止めました。

## 中城グスクに人骨発見?

中城グスクに人骨発見? 護佐丸の歴史と阿麻和利の乱に関する資料をまとめた。石垣市立博物館蔵。阿麻和利の乱に関する資料をまとめた。石垣市立博物館蔵。

護佐丸は、阿麻和利の乱で戦死した。護佐丸は、阿麻和利の乱で戦死した。護佐丸は、阿麻和利の乱で戦死した。護佐丸は、阿麻和利の乱で戦死した。護佐丸は、阿麻和利の乱で戦死した。

感想。阿麻和利が護佐丸の親戚であることがよくわかった。阿麻和利が護佐丸の親戚であることがよくわかった。阿麻和利が護佐丸の親戚であることがよくわかった。阿麻和利が護佐丸の親戚であることがよくわかった。

# 琉球新聞

参考文献  
展示室資料  
前

## 大交易時代へ

一四二九年。尚巴志が琉球を統一しました。琉球は、ヨーロッパにも交易を始めた。そして、琉球は大きな利益を得た。朝鮮や、日本も琉球の国々から日本へ、東南アジアの交易を本格化した。この15年間に、琉球の交易が盛んになった。この15年間に、琉球の交易が盛んになった。この15年間に、琉球の交易が盛んになった。

## 他国と交易だ!!

東アジアでは、明を中心とした社会が、琉球もこの中に含まれていた。琉球もこの中に含まれていた。琉球もこの中に含まれていた。琉球もこの中に含まれていた。琉球もこの中に含まれていた。

琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。

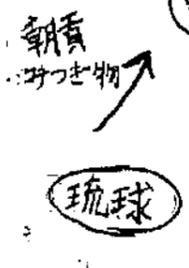
琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。琉球は、明の冊封使と交易した。

## 首里城を復起尚泰久

尚泰久は、三代の場所から、四代目が張りの板になった。五年でなくなつており、格調が下がり、親族同士高い新たな首里で争い、不幸城を示した。尚泰久は、貿易に力を入れた。首里城を復起に力を入れた。首里城を復起に力を入れた。首里城を復起に力を入れた。首里城を復起に力を入れた。

## 社説

琉球は、大交易時代と呼ばれる時代がある。琉球は、大交易時代と呼ばれる時代がある。琉球は、大交易時代と呼ばれる時代がある。琉球は、大交易時代と呼ばれる時代がある。琉球は、大交易時代と呼ばれる時代がある。



# 尚金福王

## 王位の争い

発行日

12月12日

発行者

## 王位の構成について

代々の思い尚志して最い紹  
 続子：尚達忠、初たか第一  
 いど金。尚そは王ら一  
 ても福尚そ巴の思統尚尚  
 いの、巴の志子紹の徳氏  
 き尚尚志子このどかこま王  
 ま徳泰のど子こもらとで統  
 しと久子こもどの始で七は  
 た、どのも尚ます代、  
 。七そも尚の巴、。続思

## 第1尚氏王統の存位年数

- ① 思紹 (16年間)
- ② 尚巴志 (18年間)



## 尚金福王について

ま志里魯と五年一道をいの本で易てめの福巴は王  
 した魯か、尚十に三を健う間島す港いに冊王志の尚  
 た。布里王位をめぐって、尚金福の息子の志  
 。布里の乱が起きて、尚金福の弟の布  
 志里魯と五年一道をいの本で易てめの福巴は王  
 した魯か、尚十に三を健う間島す港いに冊王志の尚  
 た。布里王位をめぐって、尚金福の息子の志  
 。布里の乱が起きて、尚金福の弟の布

## 志魯・布里の乱とは？

た討里力金をて持の尚志  
 めちのを福引もこの金志  
 りのた王ののこ金魯  
 が乱たののり福福  
 死でくわ領てしとと  
 去はわ土何な考志  
 し、こを度いえら志  
 志こをもかった魯  
 魯い北、た布、  
 もまの奄美そは  
 布したトカのうは  
 した。カ喜きで、  
 中も。最う界す、  
 里も。島島。どに  
 王戦にまへ布ち匹  
 印い、で遠里ら敵  
 。の志拓征はがす  
 と中魯大し、王戦  
 け、し、軍に力た  
 十加たら、尚赦せか

## 長虹堤とは？

長虹堤は、尚金福王  
 が作ったアーチ橋につ  
 けられた名前のこと  
 です。尚金福王が七  
 なって百八十一年後  
 けられた名前のこと  
 です。尚金福王が七  
 なって百八十一年後  
 けられた名前のこと  
 です。尚金福王が七

## 感想・分かったこと

一人化い長虹をは思  
 目にのな虹の堤もい  
 伝あとい堤よを中私  
 える思のをう作すま  
 てもいは、なすか調  
 のまも、今文たたら  
 くはした、に化かめ  
 と他たた残のらに冊  
 いの文かアマオ長



名前 \_\_\_\_\_

ごさまる科～琉球の按司の世の中～ ワークシート1

1. グスク時代・・・( )

○特ちょう

○  による生産性の向上

\*振り返り

名前 \_\_\_\_\_

## ごさまる科～琉球の按司の世の中～ ワークシート2

1. 三山時代・・・( )

○北山

**三山の王**  
当時の中国、明の歴史書に記された三山の王。  
(即位した年、亡くなった年については、琉球の歴史書「中山世鑑」、「中山世譜」から掲載した)



**北山**  
北山王の居城 今帰仁グスク  
北山  
怡尼芝 (1322?～1394?年)  
阮 (1395?～1400年)  
攀安知 (1401～1416年)

**中山**  
中山王の居城 浦添グスク  
中山  
崇徳(1350～1395年)  
武寧(1396～1406年)



**南山**  
南山王の居城 浦添グスク  
南山  
承察度 (1377?～1402?年)  
汪応祖 (1403?～1414年)  
他魯母 (1415～1428年)

○中山

○南山

\*振り返り

# 名前

## ごさまる科～琉球の按司の世の中～ワークシート3

1. 進貢貿易・・・( )

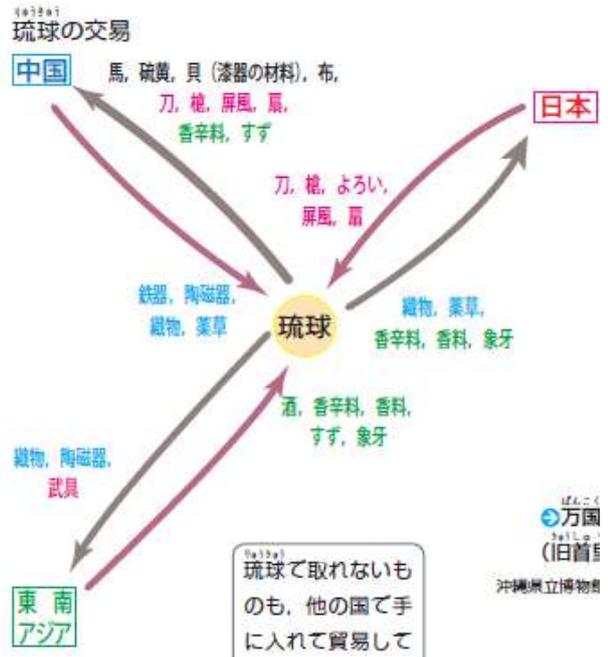
☆冊封・・・

☆進貢・・・

○中山王 ( ) の元へ,

( ) から \_\_\_\_\_。

○琉球の交易の特ちょう



\*振り返り

名前 \_\_\_\_\_

### 思紹，尚巴志の三山統一

#### 1. 三山統一までの流れ

☆三山を統一した人物

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

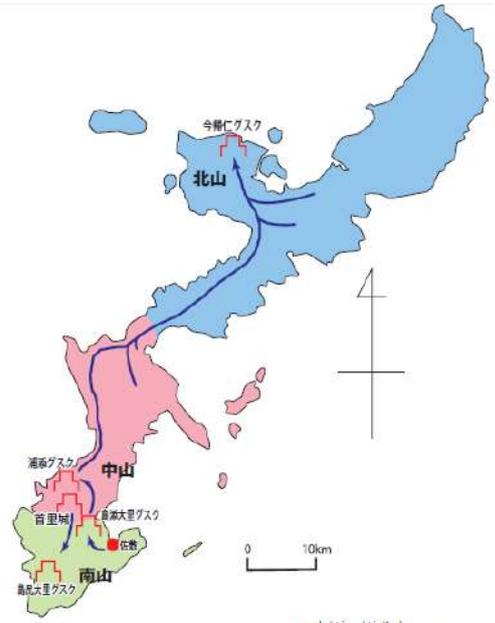
1402年 島添大里按司、ほろぼされる

1406年 中山王武寧、ほろぼされる  
(思紹中山王となる)

1416年 北山王攀安知、ほろぼされる

1422年 尚巴志中山王に即位 (思紹没)

1429年 南山王他魯每、ほろぼされる (三山統一)



思紹・尚巴志の勢力拡大

\*振り返り

名前 \_\_\_\_\_

第1 尚氏王統 中国とのつながり



さっぽろし  
冊封使の行列 (沖縄県立博物館・美術館所蔵)

1. 冊封とは・・・

-----

-----

-----

-----

-----

\*振り返り

# 橋の整備と仏教

1. 進貢貿易で大きな利益を得たり皇帝に国王と認められていた琉球は、との関係を大切に考えていた。

2.  (橋) などを作った理由を考えよう。

-----  
-----  
-----

3. 仏教との関係

-----  
-----  
-----  
-----

第一尚氏王統の  
在位年数



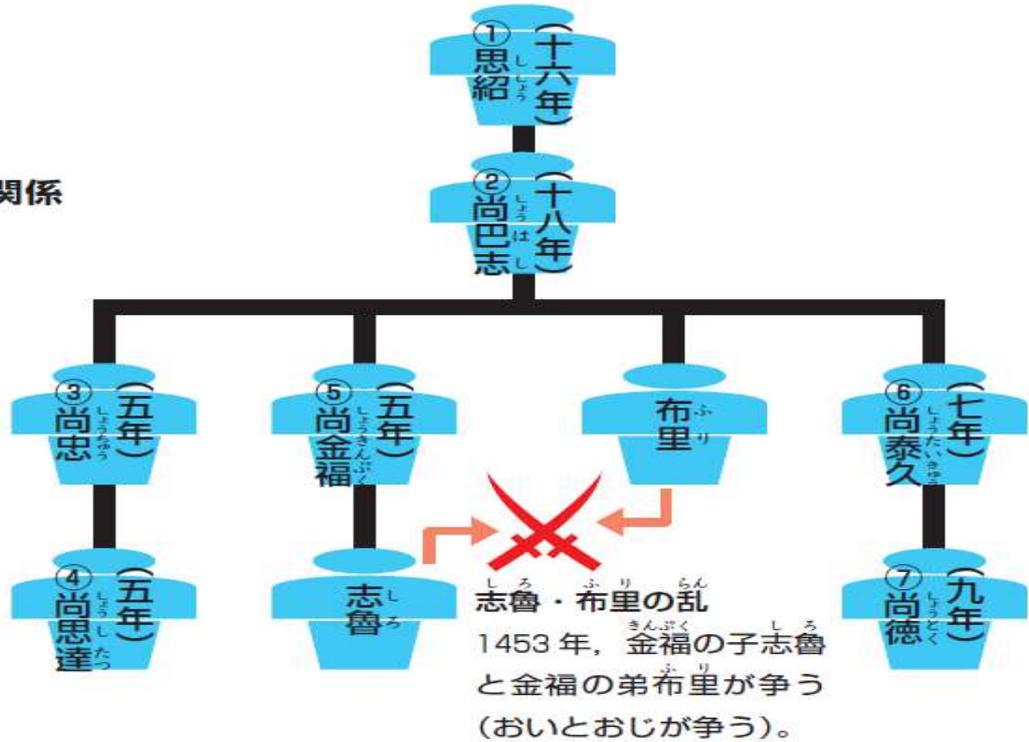
第一尚氏王統は、7代続いたものの、巴志の孫の代までの王統であった。



\* 振り返り

## 王位継承の争い (1453年)

志魯と布里の関係



### 1. 第一尚氏王統 王位継承の争い

2. なぜ、おいと叔父である2人は争ったのか想像したことを書きましょう

\*振り返り

## 地方有力按司の争い (1458年)

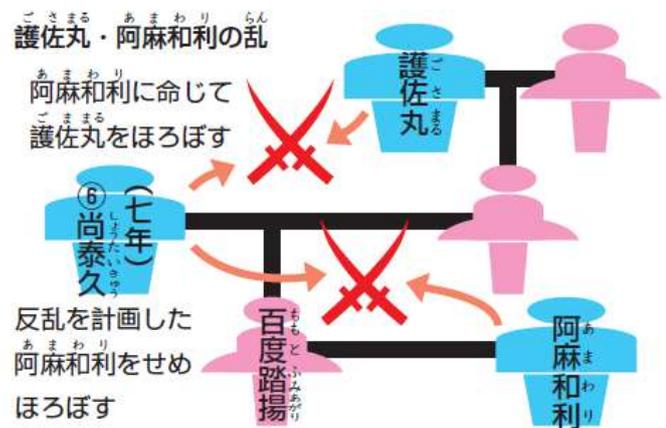
### 1. 有力按司の活躍の様子

---

---

---

### 2. 護佐丸・阿麻和利の乱



### 3. 第二尚氏王統のはじまり

---

---

---

\*振り返り

## 中山の按司 護佐丸

### 1. 読谷山按司としての活躍の様子

・

---



---

1390年	このころ、山田グスクに生まれると 考えられている。
1416年	北山との戦いに加わる。 このころ、座喜味グスクを築城しは じめると考えられている。
1422年	座喜味グスク完成（山田グスクから 移る）
1440年	中城へ移る。

### 2. 中山の有力按司 護佐丸( \_\_\_\_\_ 年～ \_\_\_\_\_ 年)

・

---



---



---



---

1300年代中ごろ	先中城按司の初代が台グスクに居城をかまえ、 中城グスクを築き始めると伝わる。先中城按 司の一族が数世代にわたって、一の郭、二の 郭、西の郭、南の郭を造ると考えられている。 発掘調査からも、このころからグスクとして 使われていたことが分かる。
1440年	護佐丸、中城に移る。 三の郭、北の郭を造り、グスクを完成させる と伝わる。
1458年	尚泰久に命じられた阿麻和利軍にせめられ、 護佐丸、自害すると伝わる。

### \*振り返り

新聞の記事にしたこと・調べたいこと